仰警衛に 當る

石佐警務部長談

埠頭の豫行

等り参りが行よれた で勝然の気だとよる朝護を働き歯 でに描き消められ各製所々々には

ハ分大連緊

御道筋は上のないま

满



縣 武 村本 人行發 治代喜本橋 人輔編 生 順。里 南 人嗣印 地番一冊可圖公東市連大

社報日洲滿社會式株所行發

橫濱復興記念博(目下開催中

内閣組閣の使命と十大政

一、民意問題及び之に關する政府の方明徴、政教制新の徹底。

陛下に、野島艦 御機嫌麗 より表敬 しく拜す 中、偶々特には

## 召艦誘導準備成

吉田書記官等と共に官

東郷旅順要港部港務部長、淺子大 協議の結果、今夜御 嘴神に御迎へし、植 横づけでることになつた 後十二時間召艦は第二塩 が個母艦のお個母艦の

電があつたので

**御警衞機關總出動** 

地方長官會談 來月三日即 譲 府通過 查局官制案

調査官選任に決 中少將又は佐官から選定で、人選は更に政府と交 端十五衛年記念続世舎を開催する 端十五衛年記念続世舎を開催する 周年記念祝賀

賀屋主計局長 前局長智島 興富氏は約十

瀬洲國皇帝陛下には今夕、八重 蛇角

爾奉迎のため大

對滿投資行はれん

4相、外相も來滿

けふ歸連一林滿鐵總裁談

國策決定後

満観歴史上の御像業。呼げば算し、

は雨、奉天は雲、大連は黄塵。 折柄、生僧くの天候異髪、新京 を吹き飛ばしたといふ。 一陸の際の日南日和を野谷で。 歐洲の風雲はアメリカの軍縮熱

北鮮航路の新戦船會社

元々軍総裁より軍法のの方がズッと高いアメリカだ、今更吹き飛ばされる事もないだらう。

「あの奥さまが、お座敷でおよび

しやる獣なんだけれど、どうした

母は何も云はなかつた。しかし その驚は厳しいばかりの歌歌をし めしてるた。 「旅きたくありません」 「魔きたくありません」 で行った。 をう云ふと、父の驚嘆の酸つて ある髪の部屋に母は入つて行った。 が着してゐるやうだつた。 さな包みをかゝへて入つてきてる

は ならべられたが、母はまだ歐つて 明子は一人食草の前で継続をひら ないった。 実際の食管も総つ いて待つてゐた。 男子の頭は比較 になかつた。 な魔がすき、つたと云ふやう いて待つてゐた。 方向のきまらない なの必然に、 要痰の復営も総つ いて待つてゐた。 房が配れて継続も なめなかつたであらうが、現在の明子なら、頭が配れて継続も よめなかつたであらうが、現在の明子につて、もうニュースの 時間 の影響はあつたが、気持はしづかよ」 家の前にとまる音がした。女中と 九時ちかくになつて、自動車が

新流行の内職で大評判

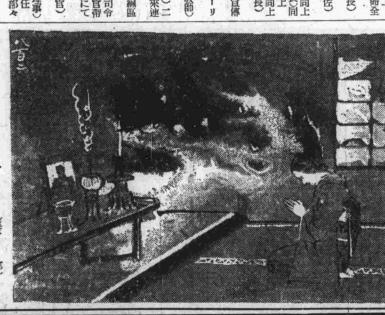
長節祝賀會に

甲子辭氏(陸軍主計少佐)

四午前八時20分割車にて來連ハ日午前八時20分割車にて來連 一日午前八時20分割車にて來連 一日午前八時20分割車にて來連 一日子前八時20分割車にて來連 一日子前八時20分割車にて來連 一日子前八時20分割車にて來連 一日子前八時20分割車にて來連 一少佐(闕東局事務官)

●伊藤武雄氏(溝織শ調會新京駐 在幹事)同上歸任 査照氏(満洲國参議)同止午設 はとにて歸任 人大選茂雄氏(満洲國法制局長) 作氏(瀬駿新京駐在理事)

いちこ



日前經濟會議制設に伴ぶ日端經一、財界現狀財政々策一、減洲國皇帝御來訪と日謝親善一、對外關係、海東京縮同題應行に關する內閣の方針。針外關係、海東京縮同題應行に關する內閣の徹底

腸暇満朝中の駐ボルトガル公使

本林博太郎伯(演繹總裁)二十六日入権今ら名之で勝連日入権今ら名之で勝連 西脇豎造氏(演繹必書役)同上 全部開馬氏(同)同上 は機体正氏(陸軍省建築課長)同上の一般を正氏(陸軍省建築課長)同上来連

一 学館の支度がすつかり出来、食 学館の支度がすつかり出来、食

に快活にさせたのである。彼女は

日葡新通商條約 近く締結さる 闘税統制の妥協好望

各地を観察し二十六日出帆扶桑丸日間に亘り泰天、新京、哈爾濱の

ますと、明子は女中に手傷はせない。 の文度にかんつた。 の文度にかんつた。 自分の氣特にたがはず生活できた。自分をかへりみて、少しも自分の 幕方家に蹴ったが、母はまだ隊

がした。そして青桃の変が疑ひな力が膨ぜられて、むしろ癒しい家 

がに側のないことだつた。時間の てこなかつた。こんなことは、今 のはいことだった。 時間の 十七の茂緒は、まだ色気なしに

食べていく?」

運命的な(二) 愛戀上 丁字街 「お助走みんな命えてしまつ

橋本八百二繪 原六 (52)

▲五十風保司氏(満洲中央銀行理 ▲川啓守正氏(満洲工願顧問)同章)同上 - 上騒仕 - 一次間、水源策氏(同次書源長)同上 看過眞二氏○元瀬俱野球部主府) - 有国内平省南五條通三二ノ六に | 東長)同上新京へ - 新居

正氏(満洲工腋螈問)同



必死の警戒障が

警戒陣を布いた

と連絡をとり販監の動脈を探るべと連絡をとり販監の動脈を探るべ く部下敷名と機關銃を携へ自動車

雅子窩署員一行

三百七十名の大部隊となり城子艦一一行の艦す情報あるまで、れば、版艦は復駆襲撃後合派して一で出發したが、同署では連が、その後同署に墜した情報によ一く部下數名と機職銃を機会

桃色禍の谷本氏

遂に懲戒處分

州辯護士會では除名

受診中盗まる

カップは本大會最高打擊率保持者 地大會に優勝盃を寄贈した、右 となり、鰹館膨磨は最高打數の半 となり、鰹館膨磨は最高打數の半 となり、一人の選手より錠削すること の第二十回關東州 四チームの選手より錠削すること

氏の財産には今日まで至今面白からざる風評様へられ、〇〇〇事件の如きは告訴問題化さんとする 大戦としめる行賞機田しつ、あり といふので、逆に同氏の除名問題と

分頃市内山牧町赤十字解院外科診大連市若狭町一六七番地宮本サキ大連市若狭町一六七番地宮本サキ

科會美術講演

今夕六時半から協和會館で

女患者の受難

輝やく優勝盃

山内電々總裁が寄贈

偽造許可證で

復縣襲撃後匪賊團勢を増す

雅子窩署 管內、

州境の大警戒

末明瀛洲國皇帝陛下御來阪のために発國に手配中のところ二十一日

『本際第二小隊寺田巡査及びが、大阪の撃戒に踏つてゐた大阪府

大襲撃の情報

人滿の苦力激増

水上署徹底的に取締らん

優職大競區地方を襲撃した徐九州。

態版監は勢ひに乗じ

主力を州境に集結繁防に

態援のため

戦に配ってゐる 戦に配ってゐる

化粧品盗まる

まで戦に緊張を呈してるる おが同院には患者腔が所いと見られ同署管内は低民に至る 事も出来ずこの部小鷗子で、二十六日も能質繁戒は発れま 何時の間にか窃取され帯で、二十六日も能質繁戒は発れま 何時の間にか窃取され帯の

努めてるが、同意

天津から旅行團出發

日

からる 指柄ジャパン・ツーリス 郷光事業が一大飛躍をなさんとし

ーローとしては都市の緑化運動 がよかつた標です。今後も外客 がよかつた標です。今後も外客 がよかつた標です。今後も外客 でする筈ですが、ピュ

夜深更を期

田同意標部主任一行は本月中観数の一端とし皺での緻密を覧行 ピューロー大連支部では外客

船提供の豪華船及瀬戸内海風光の本の日本の三本以外郭船及商の内本の三本以外郭船及商の本の日本の三本以外郭船及商の本の日本の三、以外郭船及商の本の日本の三本以外郭船及商の本の日本の三本以外郭船及商

いて具體的に研究したいと思ついて具體的に研究したいと思つ

であり、又一般市民

優勝、風た、雨た、さらしてけて大を眺のお花見の訛畫がら二日概ぎのお休みを土曜

温か顧言中でも温度は二十六日二十六日一ばいはこの風この気でて二十六日一ばいはこの風この気で 

新京方蔵は戦死聴、悪に奉天は何みならず奥地からのニュースでは お花見の經廣にテモ僧らしいお天 一七日が土曜日で二十八日 

七日以後の後想を無滅所に聞いて

模様であるが、二十七日

学天は雪、奥地は雨、そして

の照り映えて…

して水面にも青葉若葉

その影を妖しく聞す僧

順に酸いて春のウキン

トに小さい波紋を

で従来の食員階を左の如く敷更しを行つて居たがこの歴完成したのを行って居たがこの歴完成したの

計上し過般來球場の擴張並来野球層後援會では一萬七

明。

は

日

員席鮮更さる

クは自然の流れの間に 間に、草原の花の如く

て鄭樂することとなった

5

浪華洋行へ必ず

お出掛け下さい

春の御仕度日もいよ

あご一日間です

態勢たる新線の装ひ底

球場改造完成

はガスと黄塵

前後のメーターを示して

奉天は、二十六日朝来総雨と懸つし、電奉天電話』1111日来貢献日和の 不氣味な奉天

第に回復するものと見られてゐる正に祝鑑り、二十八日頃からは次 寒から雪へ

あすは晴れやう

取り逃走、犯人捜査方を願ひ出た一四十圓を何者か家人熟睡中に抜き中の商品のうちからボマード百四年の商品のうちからボマード百四年の商品のうちからボマード百四年の商品のうちからボマード百四年の商品のうちからボマード

川崎の强盗殺人

片割れ逮捕さる

厳戒中の大阪驛前で

の音にさへ耐かな水配

とシャツタ

鬱型のやうにコピリ らざる感慨がレンズ

P

2

0 月 火 水 木 金

7 8 9 10 11 12 14 15 16 17 18 19

21 22 23 21 25 26 27 28 29 30

68和十章

廿八日まで

開催

十七日は南西の職となり天氣となって、除し皇帝陛下御歸豫皆日の二人る、保し皇帝陛下御歸豫皆日の二人の所繼順所の打談に依ると願は であることとなり二十八日うらる鬼であることとなり二十八日うらる鬼で 神田六段離連

初めて海を見る

軍官學校生一行

廿八日見學に旅大

・・新京も温度下降

来る五月二日より開催される京都で設置教師・戦田久太郎大阪は二十六代の技奏丸で出級した 儒道大會出席の

武道大會へ 楠公大祭奉納

滿洲國代表入京

出來上る迄の過程を見學の後、本社を參觀、新聞が印刷されて

の発定であるが一行は発所であて 環頭引擎の後午後二時職逐艦に 悪では大連團を登と共同 の発定であるが一行は発所であて 、源では大連團を登と共同 れの所日電融資金におい ・ 、記がは大連團を置いる。 大連神社に参拝休憩、それより ・ 、記では大連團を置いる。 大連神社に参拝休憩、それより ・ 、記では大連團を置いる。 大連神社に参拝休憩、大地の所日電配資金におい ・ 、これの所のであるが一行は発所である。 大地の形のであるが一行は発所である。 大地の形のであるが一行は発所である。 大地の形のであるが一行は発所である。 大地の形のであるが一行は発所である。 大地の形のであるが一行は発所である。 大地の形のである。 大地の形のである。 大の形のである。 大のである。 大のでる。 大のである。 大のでな。 大のである。 大のでなる。 大のでなる。 大のでな。 大のでな。 大のでなる。 大のでなる。 大のでな。 大のでな。 大のでな。 大のでなる。 大のでな。 大のでな。 大のでな。 大のでな。

のため同校日系職員十名に引率さ
即修撃成行を兼ね成大方威が見勢
市中見物屋を浦遊りの影中土官饗成を見れた。三十日旅順港内見り
東古の歌年土官饗成を見れた。三十日旅順港内見り (こと) 戦平の 競校 島 数雄(ことの 五名) 原(よと) 長女よし江(ここ屋) 人合田敏

展立然でも外一名の所寫と眺み直神奈川敷繁鬱的では散彫敷生れ佐神奈川敷繁鬱的では散彫敷生れ佐

( #萬摩 久 幾 昭3 速 浪 ) でま時二十後午・・・ りよ時一十前午

戦くも逃亡したので大阪所敷総部 で暫く別れ暴前緊発店に立寄った で暫く別れ暴前緊発店に立寄った 更に満洲に蘇刑すべく明台せ艦隊

起となって居る 網を張り犯人逮捕に 見込みをつけ水

愛婦街頭へ 震災義金募集

の教育養損金を募集し被害地住民の教育教育機能に進出し悪敵大震災の意識が鐵頭に進出し悪敵大震災 愛國婦人會大連支部では二十七日

連支部では満洲視線のため來連の 同窓生加敷武男氏を迎へて二十六 日午後六時半から演東ホテルで懇 親會を催すこと」なつた、多數會 會の懇親會東北學院同窓

田

イワキ町

報予気状 風の西北 (日七十二)

員の出席を希望する由

一五頭が

八日軍犬協會の總會

電犬総會の定期總會は來る二十八一强行々進を行び正午頃到春の後定日午後一時から田中要懸司会官、でこの考査をバスした優良電犬に衛田聖書部司会官其他の諸氏列際は質が甦へられる事になつてゐるの下に大敵場小壓役に於て擊行さ 尚同日午後一時中から肌疾難交會れるが、同日は旋順から十五頭の が開かれ豪加犬二十餘頭が各種の電犬が艦力等者の質めに末明出發一競技を見せる由

六三九四五四八八時

干八日 品《安

●三河帯芯□本六十五銭均□●レーヨン友仙(大中七尺キノ)六十五銭均□●春のモスリン友仙年十 銭均□ 城



●三中金巾·天竺 (新院)

北松と共謀 知合ごなった的記憶

照會相成度と一、棉實外約百二十車

昭和十年四月二十六日

報廣告部電(二)四四九

二十七日まで

春

大連鐵道事務所 番 參列徽章

シ奉迎仕度候間左記領了承ノ上御参列相成度御案内申上候明二十七日減洲國皇帝陛下御歸國被遊候。就テへ當貽御通過三際明二十七日減洲國皇帝陛下御歸國被遊侯。就テへ當貽御通過三際 日奉迎場所 愛國婦人會々員ニ告グ

分迄所定ノ場所ニ整列

田中 本繪訪小 セ羽 紋 間 一々 着 14 屋 諸名型名製的 重 古 古 哭 服 吉

名物にうまいものあり林 洋行の羊業 林道溪 **連り電池三五一〇九** 第一十五一〇九

1

ア超特化ますらを

だが、解呼がは、客が倦まぬう

中央映畵館次週上映

勝的映画製作の代表的監督とし

僧正がたづねると、

は難がみえる、深く難んでゐる

满

「眼はすこし

(194)

いとみは随いもの人前にあるやうと 「酒はのむか」

本が主催の下に「大衆交験物語の」を開催して好評を博した帰西が、」を開催して好評を博した帰西が、野見の職能の事がの可能が東京郎、野見の職が、野見のでは、大衆交験物語のよりに、大衆交験物語のよりに、大衆交験物語の

寄つて皆取をす 伍東、里見の 常盤座にて公演 が、驚へ近く膝行

年 モルナールの影響は形分に軽端は、のであらうが、或る人々には反戦のであらうが、或る人々には反戦がた いたのであらうが、或る人々には反戦がある。ミリタリズムを戦ぶたのであらうが、或る人々には反戦がある。

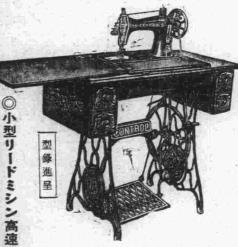
主・子みす島栗演・子弘 崎川 逐文作大田蒲 演動子演川吉・武本坂・光内山・詩情抒炎情の廻輪きし奇、境秘神の苦難切哀致極の美情人、絆の愛恩 香木葛・勇口山・一新守日・子節忍・門衞右太右川市

頭

F

階 階 下 上 六十一錢錢

社超特作 フラン 日本版 じん以上の感激篇 ンキ・ダサク 7



分は忽ち賣切れ第二回の

度號(定價金拾六圖)初回輸入の

多數到着致しました

國産コントロー (コントロ ル新製品彫刻入五個抽斗) ルミシンは『何故良いか』

ミシンのデパート (どんなミシンでもあります) 大連信濃字一四五 電二六六八四番

●本限日 IJ 後 國

度出現● 煙 中山●安兵衞●

錢

優別なたる ジャム 爽やかな





ルドック

3/1



待 望 映畵 Ø

未完成交響樂 ツァヴ より

パルトはこの映画の主 (110四1) 編唱 日活館上映中

•甘井子

方

面

無料配達仕

候

+ 中 七日 製力 浴

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

京東 🛓

יי 地 ラ ス 陳 發新 表柄 列

大◆

意効良く 山 お買求めの絶好期!お子様の為に以下景品總當りお子様の為に 同同出資本 山 張 所店店 哈新奉大大葉 型聚、特實案內進星 紀 好期! 爾京天連連

濱梅浪市市洋 七ケ速浪信 **遺枝通速濃** 街町り町町行

そして映畵を御覽下 3

交

ゼヒ御聽き下さ

特

四月二

所の観覧上値段引上は今後英米『東京特電二十五日繋』アメリカ

上海は恐慌狀態

場の優勝に連れ支利財界を

三、總局の消費語合設立に關するに關する件

局、河州國総济歴その他関係富局、河州國総济歴その他関係富局、阿東京の総次を担行し関東車、関東

需給双方の情況に依り販賣組

塵筋陰情する所あつ

的態度を撃明するため

満洲國官史消費組合に開する

議交を可決し、二十六日午前十時に付き鑑覧討議を重ね左の如き決

大井知らず

六箇月間滯日

基礎調査が目的で

購入決定の權限なし

聯調査團は

產銀買

上續行

### に、二十五日左の如 銀塊買上を今後も一 酸國通 である か一に速する迄繼續する方針 かの一に速する迄繼續する方針 かの一に速する迄繼續する方針 やう出鏡することに内定したが、 である である

これを機會に順初に於ける保徽業にれる機會に順初に於けることに内定したが、

保険の虚置につき根本的監策を練

銀買上政策の 緩和を要請 施公使國務卿を訪問

火災生命保險 滿洲視察團

日產二億圓

營口驛の棉實火事に

一、「東京二十六日殺國通」火災保険 変動では二十五日海上ビルに定例。 変動では二十五日海上ビルに定例。 変動では二十五日海上ビルに定例。 変動では二十五日海上ビルに定例。 変加をで脱さ、資本金を二使園に 変動を開催し先艇来商工省より動。 変加、五子萬団 配像。 変集を 淡茫。 の世界にされてるる瀬川祝祭の仲に就き した

に増資

満鐵は損害賠償 總計十八萬一千圓 田村商店

二銭を支出、左の内隷に 知さは破産する気の 、密輸入の取締り殿重 し三月末迄に合計六十三萬三千糖輸出は本年に入り頗る活況を クルに達し昨年同期の二十 しく増加し

々たる顔觸れ

五月來滿シンチケート

銀行團滿洲視察團

ではいい。 のて低いない。 のではいいでは、 のではいでは、 のではいいでは、 のではいでは、 のではいでは、 のでは、 の

電業公司移

四五〇枚 枚 五日)

では昨今極出を手控へるの餘銭な 出機増の傾向にある際、精糖會等が暴けられてゐる然るにこの 公園引受シンデケート銀行・南洲国に魅し米浦する潜跡武儀、高洲国に魅し米浦する潜跡武儀、高洲国

右にもとづき左のごと言具職策をとる 高い は 1 できる 1 できる 1 できる 1 できる 2 単窓 2 できる 2 できる

一、重役宝全部、秘書役、檢査課 の日程により大同大領政機會館に 移興することになった

合理的販賣機關を設け

新設消組を阻止

全滿商業團體聯合會の決意

反消運動の一進展

連支社内)六月二十日より三十三、装術部および調査課(現在大二、業務部 五月十二日

國幣發行高

一十日神戸出帆吉林丸に飛船。 九日あじあで赴京、

京婦者の豫定である 大連の白米 小賣值保合

九二〇 ◆…時も時、蔣介

11115月

昭和十年四月二十六日 銀巾葬儀は四月二十七日午 追巾葬儀は四月二十七日午 追巾葬儀は四月二十七日午 にかて相鸞甲候

- 後二時途甲行列を

病氣加

一時五十三分永眠致傷氣加療中の處藥石無

恢無

小脱版の循環部く購へる低度こそになったる。例はに花と見まがふった。

ものはな してるる、脳のマークは疾に取験で、大汽のマークは大連の一大小を翻を象徴。 算純化されるのが<br />
背

添洲商社のマーク…

五

新京西工會議所會頭石崎氏外代表一

る咽喉太の汽笛、碧い波に置る し日章旗と日本の船舎社のマ見知らぬ國の港に沿めにふと

であるのと相場が建つてある、近代なものと相場が建つてある、近代ないのと相場が建つてある、近代

株式店

へと、記者は思ふのである)

興時代の先屬者

めてゐる市内

檢查一等仁川

宝してある へ(各四十三郎入一 以 小翼信標準左の如く前領來保合を 小翼信標準左の如く前領來保合を

貨幣設行額
「五三、八三七」
より二十日送の貨幣整行平均額左
の如し、單位千圓)
「五三、八三七

**幸福**港

定期晚合高(世四日) (前日對比較公印減) 大豆 六三六〇軍 一四五車 高粱 一〇七二車 △一九車 豆粕一〇三三千枚 △四千枚 豆粕一一七五百箱 二五百箱 三粒生產高二十七日) 一三二、〇〇枚

お東續勝年ら 新東續勝年ら 新東續勝年ら 新東三國二十錢高、新瀬七十 錢高、新東二國二十錢高、新東七十 錢高、新東二國二十錢高、東京短 明新東四十錢高、新瀬七十 錢高、新東二國二十錢高 の新道を切る好勢に侮り を入れたが當市は積極的な買物も なく五品は引續き不人氣を呈す なく五品は引續き不人氣を呈す

本 本 大 石田 本 付きを眺めて當市は小口の手仕舞 付きを眺めて當市は小口の手仕舞 付きを眺めて當市は小口の手仕舞

大連の対外土地會社大連の対象を

家賃で家を建てませう

事事公信果高價買入 有望機 滿洲數引所仲買人 本三金融 本天證券公司 本天證券公司 本天證券公司 ・並ニ金融

切

近

四 (は (毎月二回・一日・十五日銀行) 右側 投資の 株の 研究 四月十十日 を目指して無連ずるんぎゃないか を目指して無連ずるんぎゃないか を目指して無連が的な避力線を不するがではあるまいか。 「日本の國威宣揚相場が豊か常系示するが、一百きではあるるまいか。」 装飾材料 徽花造章 環花

00

歡 迎

クレチット設定

が共の後和側は平側引下げの気配 二百四十萬ピタルを買りつないだ。 一百四十萬ピタルを買りつないだ。

上種っに至つたためである。治徴し一ビクル七則十銭を

市場電視 (十六日) 銀塊及為替倫敦銀塊 (前田比会分) 芸片(分) 芸片(分) 芸月(分) 芸月(今) 芸月(分) 芸月(今) 芸月(分) 芸月(分)

豆

| Taylo | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18050 | 18

日蘇貿易の

物質質付の低に置る局めソ散 の氏名 ソ聯調査團 職さる日蘇爾第に一颗機を来する が物資に似り支機はれることは次 が物資に似り支機はれることは次 斯塔廉策を講究中である、 账に干のとして職般各省ではこれが信欠

奥地天候不良で

休日明け特産市場崩る

宗合、京油は人無薄に敬い

極識の際人委員二行八名は二十四 に認る為めソ職政府 行の氏名左の如し 北百三十二年以降成人二千萬国に を でこれが是止を研究して でまず、現在転職は外版を利用し でまず、現在転職は外版を利用し では、現在転職は外版を利用し では、現在転職は外版を利用し 英の綿業貿易策

(佐田 1987) 18370

電点によれば、英國ランカシャ総 製造によれば、英國ランカシャ総 の表情によれば、英國ランカシャ総 の表情によれば、英國ランカシャ総 の表情に表した。

委員會討議の内容

☆ 前場所 前場引

一、新なる分配機關を設

開いたが、その討議の内容を綜合日マンチエスターに常が委員會を日マンチエスターに常が委員會を 動網製品展売會を催す事一、海外、殊に英國市場に於て移

對支砂糖輸出

六、〇四六國

活況を呈す

優秀で組織的競争にお 等の設策はの如く継続されて となができるが、英國が印度、 
等の設策はの間に協議されて 
をながれるの間に協議されて 
をながれるの間に協議されて 
までは、英國が印度、 
のであるが、英國が印度、 
をは、英國が印度、 
をは、 
をは、 以上今更ながらその電影

屋

一般館

調

市

**況**(#六日)

大連却相場(二十) 東灣西瓜 は最盛期に入り 東灣西瓜 は最盛期に入り 東風 は卵々の入荷にかゝは 南瓜 は卵々の入荷にかゝは らず下押し商駅。 ・ は出週期に入つたが昨日は 大した数量なく保合相場。 ・ した数量なく保合相場。 ・ した数量なくない。 ・ した数量なり。 ・ したるしたる。 ・ したる。 ・ し

上海二十六日禄 | 七円 中央 中國の 『上海二十六日禄 | 中央、中國の 『上海二十六日禄 | 中央、中國の 同銀行は依然統正優りを緩行アメ リカ銀ブロックは益々活躍せる為 「無響、秦加利弗を買ひ中央銀行は安値標金を少し買ふ、中央銀行は安値標金を少し買ふ、中央銀行は安値標金を少し買ふ、中央銀行は安値標金を少し買ふ、中央銀行は京道標準を変し、一割六分七厘五毛強氣依然海外との解謝き多し、一後向相當の閉ぎを緩行つ、海外に追旋するものとを緩行つ、海外に追旋するものと

大大大大大 単一 | |

五五九三表代話聞目呈送表簡仲及料資考書

元邦盟の還歸御・迎奉

H

五月一

日南司令官宣明

を挙げ今後の日本人として勢るべき動画を好聴院について萬遺骸なきを増することになつてゐる 互に利害を超越した<br />
友好關係を保つべきことは<br />
今や日滿兩國民の間に無雷 の諒解となつてゐるが、更にこれを徹底せしめて日濟臟、除の再從識を行ひ日瀬不可分の電大關係を一层明微 配代表、三日には全満各地の官民代表の懇談會をそれら、開催、同じく日満顕常の系 する必要があるとして先づ日本側では満洲國皇帝陛下御歸還後五月一日關東軍司令官全職大使南大將が全所監 各兵闘等及び總領事を新景に集めて日南闘隊の強化について一場の訓示を思へることに決定、更に二日全浦新 順融和の一體を痛切に 感ぜしめるものがあり、 薬剤の の御訪日は日満國父史上に輝かしい記録を印したが日本教野を撃げての御歌 整明書の中にも其の歌味が高調され今後日蕭縣僚を一層整節ならしめ、両國

は威謝の行事

いては皇帝陛下奉迎のため來一方、蕭州闡興に於ても日本國民の熟職なる 日還で可分の騰深を一般の日蓮民衆に敵感能に設識せしめる上に動大な意識を陛下御歸還さ共に日滿兩國に於て開かれるこれ等の愈合管區司令官、公署長、總務廳長等の即で何等か具體的な影談が香艦殿艪の艦しをするが、この日蓮で可分帰線の再認識徹底化につ

新京電話」 粛洲國皇帝陛下には一東亞史上職古の盛襲なる。 來月十五日全滿一齊に 爾明帝一國皇室の御交職を終へさせられ、

第三區、第十四區に繋留、 供奉艦・追撃、養寒、海

「場頭十二、十三番バースにその一陸の第一歩を印せられるのである「場頭十二、十三番バースにその一陸の第一歩を印せられるのである」と、十七日午前六時四十分領上一種的に進み、午後十時五分勝門通過、港内を左 御迷れたにはこの御一夜を御進路を埋えた照しつる個凸底は 長くも皇帝底下にはこの御一夜を御進路を埋えた照しつる個凸底は 長くも皇帝底下にはこの御一夜を

大連御發

路國都

熱誠なる御歌迎のことども

とは既に新聞にも報道されてゐおいて何よりも感激に堪へぬこ 御高徳の

米海軍委員長言明



れた▲のみならずテ ▲ソ職の東方

はるびん丸二十七日午前 本無相の影響が寒影影響の緊
であるとは不可解 ▲しかし牧野であるとは不可解 ▲しかし牧野であるとは不可解 ▲しかし牧野であるとは不可解 ▲しかし牧野であるとは不可解 ▲しからぬに選びない ▲北線引教 い▲この計畫は兩地の經濟院

日満宮民に我等の意のあるところを傳へ、併せてこの原家的盛儀の最後まで一致協力を置める。 うにと祈ってゐる次第である。

東局總長長岡隆一郎氏は三浦行東局總長長岡隆一郎氏は三浦行

長岡總長談

滿洲國要人連 奉迎に上京

職は成り歌時間要生を交換すること」なったが、歌歌所は更に同一方針に基づき日本歌所その他動を ・動歌所様に製裁鵬衆ある友邦との ・動歌が様に製裁鵬衆ある友邦との ・動いたが、歌歌所は更に同一 細目成り配時留息生を交換することを記留量生の交換が一所始すること

有報道に對し技陸軍富局では左の 陸軍當局の意見

我國はドイツとの間に既に大使如くみでゐる。

皇帝性下には二旬除に亘る御多職なる御日程を御滞ほりな

國務總理大臣 鄭孝胥謹話

皇帝陛下奉迎

陛下今度の行幸が順古の御路事であらせらるることは御破

はその要望に 應じ てもよいとはその要望に 應じ てもよいてがこれを要望して來るにおいてがこれを要望して來るにおいては未だ 雲南の首都

昆明危し

題に動しては感謝の群なきを覚ゆるのであります。唯下

所数からざることは申す込もないこ

八平は十五日突如貴州空南省場に現れ、寒に南遠して二十二日ごろった。 関せる共産軍主力部隊の別働

# 遙けき潮路御恙なく

昨夜深更大

(連に御着

十六日深更、御教だ満り襲しの國土滅洲の大が關大連に御院遭避ばされた。去る本月二日朝首都新京を御藤送。同日グ秋十六日深更、御教だ満り襲しの國土滅洲の大が關大連に御院遭避ばされた。去る本月二日朝首都新京を御藤送。同日グ秋十六日深更、御教だ満り襲にして領く御僚業を果させられた満洲國皇帝と下には八室の瀬路も御港なく 一個出述への個召籃比較に乗倒、御雕遊遊はされてより弦に二十五日間 いくりたらせられし、をを

艦内に最後の御

を動って大連電景にその地震を **神召艦は豫定通り**岸壁着

わが國民の

今回の御盛儀に

皇帝陛下御機嫌麗

四中山東角神において午後四十日朝十時大連を出歴せる本

を拜し得ず

大任を果し

植松氏の威激

團結力 れたる おいて痛感

用軍司令官談 つた、東東市会話は東中出班へのの出班へを受けて蔵に配が家へ向

加國の發達援助 關係を強化し

個権・関連しく、二十七日御話・選派・はされる御堂であるが、日本郡・野の熟誠な歌祭に動しては、東州・関は撃げて殷謝殷潔してゐる、変 ラデオ記念放送などの計畫がある 膜行列、提灯行列等を行ふ 膜で列、提灯行列等を行ふ 市、省公署、縣珠公署所在地で (二)映画會主要都市では 行はれる響であるが、主なる行 の滎光を上映するととなり目下御訪日のニュース映画及び新生 我等三千萬日散はこの膨敗を永遠に配数し日瀬南旅園の和 東の酸計事選に寄典する所なかる可らざることを捕脱数しま す。是れ餌ち内、陛下の慇離に報い外、監釈の慇値に飲める 所以でなければなりませぬ。 では上は受くも実然の御歌様より下は津や瀬々の人民に至る歌山町より象想せられた大寒ではありましたが日本新聞に於 等二千萬也民の地しく微質に堪へぬ所であります。 とと承総数し総電磁源に歩へぬのであります。 下にも個機能を深らせられたる大脈と八野蛇と野野の方法をで脈を撃げて示されました溢るる如き態態に對して皇帝性 自身の御鳥のみに付申しましても御見聞を腹め御書識を深うる所動からざることは申す辺もないことでありますが迷下側 の御行幸の御成果が日極兩帝國を結ぶ回き被となり其影響す

歴史的 行事を関むしだ 萬の國民の行為を慰謝

5 5 3

の比率は

不放棄

とも大きい慶びである。これは一致協力して職務を鑑されたこ

主要都市の

人口調查 康徳二年度に

(新京電話)國務院納出處では国 一条ではおいて國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の 一条において國內主要都市の

號外發行 本性二十

日本館で行はれる中間関係所書に
日本館で行はれる中間関係所書に
施つて満洲関係でも関係所書と
「大事は不可能なるにより、これを将来に発し一定の年次り、これを将来に発し一定の年次

▲ 南次郎大将(嗣東原網長)司上 ・大日午後六時年春あじあにて ・水連ヤマトホテルへ ・水連ヤマトホテルへ ・水連ヤマトホテルへ

本日十六頁(路)

陸軍留學生

交換開始 獨政府各國ご

既定事實として各国政府との間に上、各国の高級を使たず再軍備を上、各国の高級を使たず再軍備を

B が見える。即ち鈴木政 以府は擧國一致の標榜

抑も、斯くの如き重要な制

當面の政策

陸相渡滿に期 れのみが岡田内閣をして此 對する非難から解放せ

昨年二位一體機構

待すべき事項

(日曜土)

Ħ

『北平特置二十六日韓』北支政務 所内政部長に圧縮されたるも正式。 所内政部長に圧縮されたるも正式。 一での以下も注標館氏その他の誤解を して、大艦就出後の見透しもついたが 最近費氏の主張する鉱日路方針に でいても注標館氏その他の誤解を でいても注標館氏その他の誤解を

文問題に動してはその重要政務のかして責氏は内政部長就任後も北

委員長説は

長殿同氏は二十六日午後八時四十『奉天電話』赴日する北寧蘇路局 殷同氏否認す

往 説 一時十分酸列車で

では<br />
東打診だとか<br />
色々傳へて<br />
みるが<br />
やは<br />
黄郛の代理で<br />
日本の<br />
對支政

が、東角太問題の引合に出される 保留して一般情勢を蘇蜒してゐる。上つたとの噂さへ流布されてゐる。「東京特電二十六日聲」司法能分を「を訪問した際にも本問題が話題に『東京特電二十六日聲』司法皆は「嚴公を訪問し又驚勝子が高極戦相

昨日の閣議

【東京二十六日發國通】有吉公使

を除く隣田首相以下各閣僚出首相官邸に閉動、床で、町田首相官邸に閉動、床で、町田

の報一議のため繰上げられる事になつたとの報一議のため繰上げられる事になつた

吉澤桝谷兩氏出發 校長平田

五月一

日から實施

御家庭でり高真は

奥様の

御手で

連月入

ること」なった

務を取扱はざる局所◆三月午後八時まで(ロ)電報配

生くる途 議會の 說

社

(=)

するを得ず、結局八日になる魔つて五月一日の本會議に上

との事である。之れに

逐に決議を見るに至らず

而院審査委員會は質問網出

新さるべきるのは回新され、始

村里

内以行十五

総蔵であつて、かばならぬことも、

全境に展開せんとする立場よりを止勝就一して、より高次の完

內調官制審了

來月本會議へ

マイツキ式の腕時計パンド

開宗の聖日

◇一つの並易に並つものは、理念 がにもせよ、置行的にもせよ、 がにもせよ、置行的にもせよ、 がにもせよ、置行的にもせよ、

ふまでもないこと

ればならぬ事は、

は常に不完致性を否定して遺の過程として見る場合に

もなく

經濟問題關聯の事項を諮問 日滿兩國同數の委員で組織

議で討議するが外務省草家大要次の如し、『東京特電二十六日整』日補經濟委員會設置に開する條約草案は、此程外務省より監測事務局に移牒され、監測事務局では各省關係官會『東京特電二十六日整』日補經濟委員會設置に開する條約草案は、此程外務省より監測事務局に移牒され、監測事務局では各省關係官會

、兩國政府は滿洲國、關東州租借地における兩國間の經濟問題に關聯する諸事項を日滿經濟、日本國政府および瀟溯國政府は以下の定むるところに從つて日滿經濟委員會を新京に設置することに同意す

頭兩國政府が各々任命する同數の若干の委員をもつて組織す

**蹶し詳細に言上し、更に別筆にお「をなすところるつた 慰がの支那或情、無日貨の戯樹に「腹棍を誤問、對支感! 影響觀長宮殿下に拜謁を鵬はり「述べたのち、同二時!** 院参謀總長宮殿下に拜謁を鵬はり「述べたのち、同二時!

陸相を説問、對支政策に關し継続が述べたのち、同二時より皆既に椛

ければならぬ。

於いて、否定所至勝野のであるが故に、何等かの はじめて完成に近づき得

満鐵社債は

五月上旬に發行

興銀に諒解を求む

因に変質の動は耐國とも各三名となる模様である因に変質の動は耐國とも各三名となる模様である因に変質の動は耐國とも各三名となる模様である。一、委員會に関する業算は委員會議の決定する率に準據し兩國政府にれを負擔す一、委員會と議における議事は委員の表決の過半數をもつてこれを議決することを約す、一、委員會々議における議事は委員の表決の過半數をもつてこれを議決す

北支政務委員長は 殷同氏に内定 黄氏 内政部長に就任

黄郛氏の内務部

殿同氏がこれに内定したといはれ下渡日の途にある現北寧議路局長

山海關で殷同氏語る 揺かれて湖月へ向った

なたき記を明出で誤解を求むる所 したき記を明出で誤解を求むる所 感は出下のところ特感物出趣り時 あった、配して演鉱の資金繰り状。 あった、配して演鉱の資金繰り状。 あった、配して演鉱の資金繰り状。 ある、なは同支社長は満州視察の ある。なは同支社長は満州視察の なる。

に、本年度資金設置に基く第一回 東京文化長は二十六日午後野殿に 東京文化長は二十六日午後野殿に 東京文化長は二十六日午後野殿に 東京文化長は二十六日午後野殿に 常伝の撃定である 地方戶別稅

行 【奉天電話】市域公割財務科では が、ころだく成案を得るに至ったので とうだく成案を得るに至ったので とうだくない。ころだく成案を得るに至ったので とも月の新年度より驚恥すること、 なった、案の内容は全市戸敷を紋 でも月の新年度より驚恥すること、 なった、案の内容は全市戸敷を紋 奉天でも實施

萬元の新比線を得る認である。 これに依ち

むるに至ったものであると

巾會委員會

(場広西)五三通西市連大

は まれば、二十四日重線より漢字に よれば、二十四日重線より漢字に とそとも できたもの。 (圓、十值通普)圓 五···帶 屋 古 名 染 (圓八十值通普)圓 十···帶 屋 古 名 驗 (圓五廿值通普)圓五十···帶屋古名廠級高 實資料浸仕奉蘇十四共芯立仕

臆測ご 判明

タコマエン!

ヂ五

雨天順延)

古書に織込むこと、し全館一致でいいの質地運用に置り高速燃なきを

直結にして好成績

局官制並びに任用金騰廉工動金系三回福付廠査委覧はより



年四月版は改正省別は勿論 た細密地圖である。特に十 調査圖ミ滿洲國案内圖ミを 全地形を色別ごし産業經濟

情州究上至便の大地圖であ 兼備せしめてあり、 滿洲事

地圖を座右に備へ正しき滿る。現下の重大機に際し本

事を!!!

**本地圖は正確精緻を第一義** 

課編纂

滿鐵會社資料

御利用を乞ふ 縮尺二百萬分之一 新聞四面大·十色刷最高級

新最行刊月

送料 定價

各素色刷

四五八

++

錢 錢 錢

閣議決定事項 『東京二十六日發國通》二十六日の閣議に おいて關東中學校官制中改正の件 を決定した 蔣氏重態説は

◎愈々出來!!待望の新地圖時局多端これだけは是非至急備付を-各 店 發賣所

大 連

滋滿洲文化協會 振香口座大連二八五〇番電 話 圓 一:三七四一番

訪日の目的は 廣く意見の交換

29日星ケ浦 スコツチウヰスキーポケツト ロピーパーンズ 1 打 グレンマー 2 打 清 \_ 酒 \_ 澤龜 栗最中 箱入100ヶ

各

名

物

宅の店の提供品です 御携帶用の お花見だんご 15ヶ折詰 •25 **お 赤 飯** 御一人前二合折詰 •16

平

話電

•40

東方旅行社総総理磁水次氏と共に東方旅行社総総理磁水次氏と共に ブライベイトに意見の交換を行 列席の途朝野の人々を訪問して

个個相解職か 病氣と稱して出席せず 學說問題の波響 金の御下賜あり、また人江侍從き邊りにおかせられては御内希き邊りにおかせられては御内希 大連市館特別委員館は二十六日午大連市館特別委員の場所を見たが、議人を総で個人の私生活に透明される少の修正を見たが、議人を総で個人の私生活に透明を表表しては個人の私生活に透明を表表して、演繹和委員の影響によりをとし、演繹和委員の影響によりをとし、演繹和委員、演響和人間人の私生活に透明されるのの修正を見たが、一般は料金の等級でした。

Joy of the Taste

生徒募集 無效祭でごうて名一科 世界各國 酒

食料品·

英和タイピスト學

類

合

m,

噂のみ

一木艦桁離長は巡日夫人総会以来 一木艦桁離長は巡日夫人総会以来

の異動は二十六日附左の如く酸表。

中等學校長

コルク版 栓 築用冷蔵用

大物洋行つ

「規則書要郵券二錢」電話(2)四三〇八

電信・電話の 取扱時間改正

淋病消温。宇留神湯

ムーロフ

トは 鎖 **日本橋薬局** 街

絕對漏らぬ完全保證付

防

水

7

元氣 行

電話三・二二三九番

行の新型力メラ 奉天・大連・新京・ハルピン

(上)新竹市北門の龜裂地表

奉天、哈爾濱(二)

**八村洋行** 

フタ 店

不良自衞團を解除

先づ日本軍隊の援助の下に民間数

先行しまして際と地方の職業所官 たとが出来たのであります。之と ことが出来たのであります。之と

不良自衛風 の武装を解したでなってるました従来の

職としての変を挙げしむる標 自縁力を選揮し並に繁褻の補 自縁力を選揮し並に繁褻の補 自縁力を選揮し並に繁褻の補

保甲連坐法を實施

幸设

コース決定

哈爾濱觀光團

北大宮 が最も短時間に最大である古語と聞いて見た結果大體左の如くに決めて見た結果大體左の如くに決めて見た結果大體左の如くに決めて見た結果大體左の如くに決めて見た結果大體左の如くに決めて見た結果大體左の如くに決める。 に種々決定する處あつ

客サービスに関する 遊覽バスも出來る

通過し日本小學校前で再び車に れより市立公園に赴き公園内を れより市立公園に赴き公園内を に変し、 での最近の最低をタイス

は時間で一千名近く階國したが、之 等ソ職人はソ職内に入つたら影後 等ソ職人はソ職内に入ったら影後 それつきり職職に就職出來たのかもさつ 時何經濟に就職出來たのかもさつ はり期明しない之が肾め階國を離 でど歌を感じた佐廳経路局は引揚げた經濟良等が何 は決定してゐる都能養費中には少から は決定してゐる不能と表が は決定してゐるので若し経義が は決定してゐるので若し経義が は決定してゐるので若し経義が は決定してゐるので若と経義が は決定してゐるので若と経義が されば政府から命令が來る等で 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母などあり 。ある、現地に於て繁母など。 。

と語つてゐた

一部のものがこんなデマを飛ば は決定してゐるので若し疑義が されば政府から命令が來る筈で ある、現地に於て繁璧などあり 得やう筈がない、家帝の運賃を とるなどゝ言ふのも全く誤傳で とるなどゝ言ふのも全く誤傳で 松花江近く増水か

興安嶺一帯に降雪の快報に

資を出た小型の底客船永泰號が普 の例年のレベルに達するには前 11. とうないではれているだららと云一郷帯画の数量に悩まされるが、一松花心の水が増水するだららと云一郷帯画の数量に悩まされるが、一 観光客携帯品 喜び勇む航業聯合局

| | 電子 | 総は | 電子 | 総は | 電子 | 総は | 電子 | 総は | 電子 | である。 | でる。 | である。 | でる。 | で 満洲國の官吏は

をしがつてるるが之部りは如何と もし難い、それでもやうやく浮版 一とがつてるるが之部りは如何と 一となけはどうにかようにか水に 深べることが出来たが砂就焼般の であることが出来たが砂、一般 でもとがはなりで、 い、競みにしてゐたごく少量づく

地方事情に通ぜよ

「錦州」元貴族院議員男爵中川良

一昨年の二月以來これで三回目 には地方に出て地方の實情を報 を顕称するのが主眼なので殆んど を購至へたい、大さつばに批判す を顕然するのが主眼なので殆んど を関めた行動し全面的に調査し 視察などは困難だつたかも知れたが併しこれに對して意見を設 ないが今日に於ては何處へ行つ たがも知れても変がある。 でも些かの危険がない、草上政を でも必ずの でもやかの危険がない、草上政 でもやかの危険がない、草上政 では民意に即する事が困難だ とい話が緊急事官でも絶えず緊 視察に來錦の 中川男爵談

ます、製家法は所識製蔵部窓の結び製家法証保申法の實施であり 化を設見防止することに努めました。 各縣橋和第一回の調査を 終へまして職來不斷の調査を進 終へまして職來不斷の調査を進 めて居るのであります、併し未 だ顧釋法道戶類制度の整はざる 現在におきましては之等の方法 のみでは到底完全を期すること が出來ないので指紋法の採用、 が出來ないので指紋法の採用、 成でありまして政府において相當 此の外治安の臓保上特に重要な問 

に拠して少しとはしないのであのであります。 電ご干名でありまして其の數に於 上並に軟装訓練に驚らしめでをる はその給與制度に密接なる關係 す、而して警察官の素質の良否

民政部 清水總務司長談(中)

整備されて行く滿洲國の安寧

二十名でありまして其の数に於

ます、佛しその素質は能栄養め

察官の數は現在約二千名

親紀の紊亂 はその極に

方法に依りまして農

▲撫順東七條小學生一四四名漳河

列車にて鞍山へ二三列車にて歸華天共榮學校生徒二〇〇名二二

列車で平壌より來奉、三五列流交離競技滿洲派漫團四七名

は花も咲かせませう、また或時はのでありたく御座いません、或時に飲るやうな、そんな薄弱なも

紅茶珈琲ココア類 トランプ、花札

電局では今回吉城省内に於ける運業の観光に依る松俗江の運業界である出産する事となった、調査の経巣に依る松俗江の運業界がある出産する事となり回吉城省内に於ける運業区側面に低類、收穫を想のまたは今回吉城省内に於ける運業区側面に低類、收穫を想のまたは今回吉城省内に於ける運業区側面に低類、收穫を想のまたは今日、100円ので、調査の経巣に依る松俗江の運業界のまたという。

松花江漁業調查

五月五日新京を出發

教育機関の売買を圖るこ

「本大」目下日本各地を観察中の 「本大」目下日本各地を観察中の モー 近く視察に來滿

ントン・モール博士は夫人同性近 南する冒護事態に通報があつたが、 同氏はこれまで前後四回に建つて 同氏はこれまで前後四回に建つて 日本事情感彩に來動したことがあ り、その都度鈍日認識を激めて北 か、今回の來薦は甕園三年を逃 へて配門一新の現地事情に觸れる たが、今回の來薦は甕園三年を逃 へて配門一新の現地事情に觸れる に同氏婦園後に於ける北峡の に同氏婦園後に於ける北峡の 十一校、初級小學校四百九十九でれた。
一校、初級小學校四百九十九で、初級中學校六校、高級小學校四百九十九十一校、初級小學校教は

稅關監視犬

頭を購入

と相俟つて高級小學校の増設を目下立案中の村政政革業の

小學校を復活 犬訓練所渡婆孝三氏は二十四日満日中であつた。溯州国旅鵬遊陽監視 | 種代十一頭を購入して上陸|

右監視大は直に遼陽訓練所に送 村に訓練を爲す傍ら種犬として 関に達する迄増殖する計量であ ので、税關では一十 では一十 ので、税關では一十 ので、税間では一十 五百圓、二千圓位のも せる。この語で想ひ起すのは洪武帝の外に回歌徒も何にもない語で

つるといる光景に寄襲まつた見覧している光景に寄りつけ、満りが値の上に潜

人がやんやと笑ひこけた。

瀋陽縣公署が

1 日本映画駅を代表出階し月除に直出する映画駅を代表出階し月除に直出する映画駅を代表出階し月除に直出する。 草人氏過奉 年間の劉先生・ 進士の試験に第五番で……」 三番でしたらう」と売進が口を 劉先生とはどの

を開けてみると、中には西瓜の あた。洪武警院は激怒され「彼は あた。洪武警院は激怒され「彼は たっことは都てお前共警生に難 であた。洪武警院は激怒され「彼は なべきだと想ってゐるのか」と言 來たので、何氣なく帝の眼前でそ 江南の張王が一巖の震物を送つて晋」のそれのやうに……。その時 に彼の家を訪ねた。恰も「雪夜訪後に轍城に入つたが或る日お恋び 「確に五番です、私はあの時の答 た。知際は「不同至極の奴だ」 つけられる肉の重さに立たされた 大概を首に枷させ、その上に五十 師は懲戒のために役所の前に立た 斤の牛肉を、堆、く積ませたので、 一つの眼だけが欧の中から不気味 し、三十叩きに處した上、 立てられ

十五日午前十一時四十分ひかりに

團體往來 (二十五日)

不満を課唆し、見る人 節の横死を傳へ聞くや

東京式

四五七五十六

मु

が知殿に貶しその後彼を書級して

知殿は彼が空板に水を流すが如った」

ジョニー 眞正スコッチウェスキー



分では御座いません

が、女性の本

事業にあたつて

ホームの揺除に、接客婦人のたつて居ります。先頃か

か、どう

も加へてはといふお話

したものかと考へて居り

にカフェーなどに影響しては、

しめることになるからで

寒をつけ枝もつく

聯官憲の暴行に

は發狂・妻は自殺

壓迫される歸國舊北鐵從業員

歌さを超越した行賞を聴く無見した。何とかして数つて上げたいと 田芳江氏

◆… 軍人さんが続を執って、王 居られることを思ひます時、私た ちは安閑として居られません、ど 線の日本女性の

野ぐ其處に野ぐ其處に

ら處理されるかお何ひしたい事做 臓がおありなので、あなたならど 「あなたは嘗て官吏をなされた經





しめにしたら、屠牛厳禁の揺から順末を書いた告示を貼出して見せ

教徒と難も些も使情せぬ處置に感 戦し日ならずして築進せしめるで





月 四

不安の舊從業員に

白系の不歸國勸誘

退職手當を繞つて亂れ飛ぶデマ

越部隊司令部町を哈爾濱鐵路局職を見、新市街に歸り大連街岩勝を見、新市街に歸り大連街岩勝を見、新市街に歸り大連街岩勝を見、新市街に歸り大連街岩地議、小林、向後兩勇士の銃殺地

は果して將來に如何なる運輸を揺くか期待きれて居る京を出發する事となつた、觀査の結果に依る松俗江の

場け從事員の其の後の情況が推察し任の友人に寄せた書職に依り引 職人より新京

に向った一ソ

に到着するや、ありとあらゆる 荷物は殆んど没収される同時に 贈回を希望する獨身者は必ず結 違入らないと結婚に關する事ま で細々と述べてある で細々と述べてある でになってある

ものであるから旅行者は今の

樂土を懐ひ慕ふ

り第一回の引揚げ從業員としてポーロの引揚げ從業員としてポーロの引揚げ從業員としてポートに

さを物歌るもの 日本女性の郵取

★ で形人が出出し で形人が出出し 「自分は日本女性を代表して北南

背質に於ては會員 の方々の一致協 上でいませんが

他意は知

職を果させて頂

由、北支の視察をも遂げ隣國後
内にモール博士は賜路北平を經

を擔任すると言はれてゐる。商業政策及び商業地理學の講图

社

事なのですが。今方數人の回教徒が私の許に一人の官教師を送つてが、今方數人の回教徒の言れ、ば全回を教徒の食物は失はれるから寛大な措置を執つて欲した。

条 (單位十銭) 七月 一節二節 七月 一 三章 八月 一 三章

<sup>新駅城京</sup>ンテ西中

番川四川二本電 片七〇二一城京替振

塩

.

**吉商辺田** 

日満貨物連絡の

運賃問題を協議

ニ+七日鐵路總局で

| 一次の一直の大きなであるが、できるが、大きない。 | 一直の一方、一直の一方、一面の一方。 | 一直の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方、一面の一方、一面の一方、一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方、一面の一方。 | 一面の一方。 | 一

地場染料の荷捌

昨年と大差なし

アニリン染料の需要は増大

日

發送高激增

九年度大連入船驛業績

を記及び名勝紹介の展覧會も公會 を記及び名勝紹介の展覧會も公會 なは奉天商工會議所主催の日本土 なは奉天商工會議所主催の日本土 なは奉天商工會議所主催の日本土 なは奉天商工會議所主催の日本土 なは奉天商工會議所主催の日本土 は、

二十七日の五品取引所總會

## 擴張計畫成る

に交渉

の手を継て各地に脱ばされて居る 修で結脱は が、満洲國内の道路が減火機器地 に陥るとと が、満洲國内の道路が減火機器地 に陥るとと が、満洲國内の道路が減火機器地 に陥るとと

空涂

を建て各地に脱れている自動車機動の一叉整門家間では現在の如き熱狂狀を建て各地に脱れて、大連同業者、際は何時なるを実力ることは不可以を一般では現在の如き熱狂狀

**滿洲國の自動車輸入** 

九年度は減少

今後の増加期待さる

重役増員を附議 隣接の西部前に南部でるる。

水曜舎は銀律値を引上げ、前日上定により、製鵬を演じたので内地

八十圓臺示現

## 奉天見本市開催

月、二月の緊託は
狀態は更に今年にも持ち

出品店敷、九百に達し 招待客は二千名に及ぶ

要は今後愈々本格的飛躍をなするとなってゐるが事態、満洲國の趣となってるるが事態、満洲國の趣となった國内の認知に入った國内の認知に入った國内の認知に入った國内の認知をなった。

で引続き國内の新産銀の買上げをが正貨準備の四分の一に達するま

三井社員三神氏談

版 した三井が産大連支店の三神吾郷 東京のセメント會社の形況を視察 東京のセメント會社の形況を視察 のと見られて居る所識業者の五萬 のと見られて居る所識業者の五萬 歌車艦敷は緑九干五百 歌内乘用車 財車艦廠の三千二百豪前後であつ は三部艦の三千二百豪前後であつ

セメント生産制限は関常に行は れて居り現在内地ではセメント の需要が多いため大阪のセメント は五割七分だが將來五割になる は五割七分だが將來五割になる と思ふ淺野對小野田セメントの と思ふ淺野對小野田とメントの

げた國民政府は極度に取って、上海二十五日殺國通り

大崎路に立つて居るものと見らる 倫敦有力筋

本語、一句では、一句では、一句である。 一句では、一句では、一句では、一句である。 一句では、一句では、一句では、一句である。 一句では、一句では、一句である。 一句では、一句では、一句である。 一句では、一句では、一句である。 一句である。 一つである。 一のである。 一の

連は思動状態を記してをらず、依然として米國殿政策に動して帝殿 る、後等の脚る所では最近の米國 る、後等の脚る所では最近の米國 では超ど海外市場で観覧入れを 行つてるないのであつてそれ故殿

条 (單位十銭) 寄値 引値 九月 110公 110公 九月 110公 110公 十月 110公 110公

●カタログ選星●

會合 版 社名 賣

杉山南店洪支店

京(短期)京(短期)京(短期) 高値 高値 高値 高値

型馬

庫 2=0馬力 翌 32馬力 50馬力 50馬力

6馬力 10周力 16周力

タボク

服 は 坂 \* \* \*

電ニ・七〇二〇番イワキ町口活館トナリ

番

ウェデ 英國製高級煙草

東洋モスの來期一段と樂觀 大阪電氣の湧水噴出配は事實無根… 東洋モスの來期一段と樂觀 一段地面。 東信利益一段地面。 一段と樂觀 一般と樂觀 一次でする。 一がでする。 何時緩和される配道

燈火に、通信、

ラチオ用

◆ 器電下松

型ディー

〇四四、三二〇〇 市野金票 一〇一〇九、七五 宗野國幣 一〇一二三、〇〇

(是期) 休會 (短期) 休會 

ディ

ゼル機開

本機は、小型ディーセル界の世界的橋殿所に獲得なら、更に同所研究部が國産機所に獲得なら、更に同所研究部が國産機関送フランツラング氏創業設計に係る特別を表現した。

最高權威

ゼル界

0



筆工萬級阁 型

> は胃臓をこわされ頭痛薬 長谷川巳之音響

第一書房

秋多の卷一定使二回五十

德富蘇峰先生の御感想を摘記させて頂きます

四六判四百三十頁。挿繪二十七圖。上製本 定價一圓八十錢

十人これ一世を聳動した日本外交の内面史だ外交の活舞台!!國際的事件百十二登場人物五 戦後三十年!!國運を賭して活躍 唯する日本

林豐

E.

一演藝

中村旭觀師

歡迎琵琶大會

上り数 いまり数 いまり数 の数 いまするが ないまするが はいまするが はいまるが はいまするが はいまるが はいまなが はいまるが はいまるが はいまるが はいまるが はいもが はいまるが はいまるが はいまるが はいまるが はいもが はいもが はいも

貫演隊を率あて

大江美智子來連

五月下旬大劇で公演

月四日より大連戦場にて駅滅するる富士月子一密が近く来連、五

富士月子

新興經理部長

五月四日來連

老虎尾掘

(四回)の指導料を含む

於**羽衣女學校** 二十七、八兩日午前九時

種類でも父大小何れにても差支へありません明治キャラメラ、明治板チョコレートの交箱は左臘のどの

といはれてゐる、大江美智子は右

勝四郎が脱蔵してゐる大鵬日活勵上級○灣漢は深水藤子のおもり 日新太郎が特別田滅し、桜井巘子、深水蘇子、山本鑑三郎、今 トーキー、郷田満の紙一凾トーキー情品である、現代駅部より

日原

團元

てるたもので、今回九州より來繭 州全工を公演し非常な好評を博し 演除を組織して大阪方面を始め九

鲁を開き左記案件を脱窓通り可決等を開き方に次署の議案において役員

向は中央公園事務所(電話二ー催者にて連搬するにつき希望の

舞踊の研究を續けて来た

一次で古典

/ やなぎ會/温

奉祝生花大會

右出品物は特別なものに限り主受付

祝ふ櫻や國のはな

大連放送局旅順電々局主催

花の夕べ放送大成功

女児童は吉田大作訓導の指揮伴奏、次で五時からは旅順第一小學校男

全補に放送され

を聞かに放送今を盛りの櫻花の櫻が散るよく4)右近櫻(5)

(1)花の春風(2)櫻(3)

社務所建設

出た

皇帝陛下奉送 國防婦人會大連 國防婦人會だより

靖國神社遙拜 國防婦人會は二

兒童愛護週間



### 変見の<br /> 榮養を奪ふ 奇生虫を退治する

グレンマー スコッチ ウキスキー

**多耳週 延線出** 北線接收 では魔神線では魔神線交線に重要西神線の電影をは、近年では魔神線では魔神線交線に重要では魔神線交線に重要では魔神線交線に重要では魔神線交線に重要では、一次の地域の大きない。 南北兩版

行し得るか否や順る無念されて

ひろがる流言

ぐろ平和と堅質の軟章を設せしむ

着々その質を收めてる

明治の乳製品

切

0

0)

を

致

用

3

定校舎は衛北鎌郷豊のホルワット

から譲受け急速に飲授する豫定で

匪賊と交戦す

日滿稚兒行列

深き折柄とて特に影単 い哉ラクダ

コ發期 | 着

ス點日

東公園町本社前

は既報の如く底順市に於いても民。

溺死體漂着 二十

満鐵から

**臺灣大震災救助資金に贈る** 

震災義捐金好成績

めてゐるが二十

一部(學生) 滿洲 日報 社南滿洲陸上競技協會滿洲 體育協會 二十五名

在滿海軍視察

は、 ときなっきなどもと が野省に兄上が相を計ひ今回の釜 には常日は殿島物産化产鉱栽も保 が野省に兄上が相を計ひ今回の釜 には常日は殿島物産化产鉱栽も保 が野省に兄上が相を計ひ今回の釜 たは常日は殿島物産化产鉱栽も保 をはて方記の通り展覧音を開催の

八二一八)へ申出で

臨時休業 二十七

**萬國を溺惑より**懶興する旨を申一日時、自四月二十八日至二十九日一事務に差支無き限り隨時以下觀災衝災民數脫資金として金」せ展製さるゝ由 一銀行團は午前十時日玉山粉省に兄玉拓相を訪ひ今回の盛」なほ當日は慶島物産花卉盆栽も併一社大祭富日在版各官衙へ

大正公園觀櫻デ

小林侍從武官

佳木斯の花嫁 晴れの船出

野 出 發 一 数

南れの野人れの院に上つた南れの野人れの院に上つた

靖國神社臨時

祭遙拜式〈豐蘭店〉

時祭執行されるに付書職店神社において二十六月より三日間臨 南洲事態死残者合配のため靖國神

紅白の幔幕で装飾され、

旅順の交換姫

和買業學校一六五名の入學式は協實校入學式新設市立

日より二月二十日まで(後期)の月末日まで(前期)及び十一月一 關東州廳では今回四月 關東州廳にて

庭において遙拝式を執行した。

人(男女共)に限る、會費無料、



良

程

引

### ルメラヤキ治明

手治明

愛好者御優待・福引デー。

懲々行樂の候ごなり きます御禮ごして『明治の 御家族御揃樣 弊社は平素

『明治キヤラメル』『明治チョコレート』 午前十時より午後四時まで 浦 五月 五 日(日曜)

社會式株菓製治明

胃潰瘍と麻痺性

脚氣に悩んだが 宣置

田

日

栄養増進の 健康者が更に健康に、結核、胃

腸病者が病氣を克服する要決

たしして消化、吸収を完全な を終く事が出来ません。 を終く事が出来ません。 を終く事が出来ません。 を終く事が出来ません。 を一て満足な健康維持の為に、 の先妻を、網絡を充分に消化利用させる優特 は、偏食を慎しみ、且つ胃腸を 成分を充分に消化利用させる優特 成分を充分に消化利用させる優特 は、分と充分に消化利用させる優特 は、一般を強く事が出来ません。 の発養薬を網絡されて居ります。 の作用もありますから、胃腸の各 が出来ませる。 の作用もありますから、胃腸の各 がある。 が出来ません。 の作用もありますから、胃腸の各 が出来ませる。 の作用もありますから、胃腸の各 は、りを、ために消化利用させる優特 は、りを、ために消化利用させる優特 は、りを、ために消化利用させる優特 は、りを、ために消化利用させる優特

紀えず補給する事が肝要です。

### 絶對健康に必要な 恒壓、恒反應を保つには 條 件。

サイルヒョウ氏が見過る をよったで、現今に放ては身體が出ったことは監督にあっては實に一大革命では、整理・別今に放ては身體が出ったことは、形五千億といふ驚きである事は、誰一人をして疑ふ者はありません。事實として疑ふ者はありません。事實とは、整理・八百年といふ驚くべき多数を増っただ。 神經機維 山澤はに拠細 「日間の下間間」 中のそはれこ。すまりあが顕確の っすで例一の

神經細胞

ミン覧で、身態は初〇。 総液の濃度が常に同一の をとなるのです。

るのでありまし

の近き無機関和を含有するアルカの近き無機関和を含有するアルカが主義物との均衡を失はない機にという。

はれわかり きっか 1 600 0.00 お山は国士よ 頭の薬は はルやか 花は楊よ 頭痛がして はれやか レスが沿って 月给女 めんだら は水やか はれやかっ 先生一皆さんは 此頃成績が はれやか村へ 主 ちきまっ

h

20 息谷汽船鼓出帆

(呈贈グロタカ)

弘言

青島上海行(嵩山丸

一阿波共同汽船

日清汽船)出帆

○満州丸 毎月六、十六、廿六日 施差義削丸時、清建設後工時 施差表前丸時、清建設後工時 連入方。 セユーロルにて教育を 中内地主要順方時、清建設後七時 中内地主要順方時、清建設後七時 日内地主要順方時、清建設後七時

之果、咸海衛(利通丸、四月代日午後六時之果、咸海衛(利通丸、四月代日午後六時門司曆島尾行 熙國丸、四月代八日中後六時門司 着 五月三日即六時間 高着 五月四日前六時間 高

<sup>翻</sup>新進指切棋

戰

【其九】

満

8

家政婦(80mm) 神容を整へ御期待に副 はん事を祈念して居り

旣

せかが町 米服 品 揃

**大連家畜醫院** 

映

画解

内

20 大連汽船出帆

君安養

實學座盤常

四大阪商船出帆

護が一番

九拾

四殿

と誰人へも見本小板を無代で送ってくれます。

(霧質は東京市下谷區萬年町ダルマ薬局の繁昌振り)

尚養命酒試飲御希望の方は、東京市治谷已上通り

笑が随分多くあります。

でなければ駄目だと私達はお客様から教へられる 月々電上げも多くなるので、結局實質の良いもの

か、養命酒は實質が良いだけに年を評判になって

養剤の類は一時實れましても余り長續きしません も良いとて喜ばれて居ります、今边の経験では強

めして居りますが、養命酒だけは能人も結果が出

ツて来る方々へ何時も滋養強此利の養命酒を御題

四丁目世四番地養布酒本舗出張所へハガキで申込

い方

ゆられ、その選擇に困る場合も数なくありません

今近の經験に依りますと、常に病弱で悩んで

と發声されますと、よくお容様から色々の事をま

だけに近頃の様に新らしい葉や栄養剤などが次く

居る方、胃腸の弱い方、神紅衰弱で夜分安眠出来

蝶々もとまるお足許

人目もとまる

美しさ

ぬ方、貧血冷之性で足腰が冷込む方、肺肋膜の弱

根氣衰ろへ息切れがするとか色々な事を太

思ひます、その信念から私は親切に良い品を御製

て御題めする事が色々の意味に於て大切であると ての臭に親切にそして出来るだけ良い品を勉強し

何商賣でも同じだと思ひますが、殊に樂局はな

めすると云ふ事を店の目標として居ります、それ

はる山地区で

りませらか!

日

お換めして是ばかりは

大要良いと喜ばれます

ダルマ 樂局主福富秀夫

白い鴉が出て來

<sup>熱原</sup>條原劑

神經痛の方に大連聖徳街四丁目服業治療無効の方一度本質を殊に帥、

大黒岸薬店

海

時日

手離せ

ぬ常持薬

るころに

い歯並も流行

病弱で悩む方々に



が、悪魔を顔を被めたロマンス

樂壇噂話等

洗ひ方より洗 らくおちて よりは 始めから髪だっての手節で

日本婦人の黑髪を

艶を増す花王

た洗髪料で

おうえまえ深 髪の艶はく 見ちがへる! 盤 本 前發草漢家東 店商吉山

三三一町園公西市康大 (東文文里電前門正園公央中) 番 九 五 八四・二電

御履物は

皆様の

は円仁

疲勞を恢復し 頭腦を明晰に

完全に

胃腸の

特有の芳香は精神 を爽快にする 近代人の必携劑

消化機能 を 屋及总规劃 Vest Pocket Tonie Mouth Refresher Prepared by 錢 十 粒 十五 百 农 用 武 柳 鏡十二 粒十二百三 附器容士富 藥 鐵十三 粒 百 四 附器熔洲消 "千分用德御 圖 查 粒百二千二 入瓶用德湖

**元ひは花王シヤンフーとお決め下さい** す 安心出來ない洗髮料で却つてお髪をいためる

房藥大博下森 市阪大 舖本磨齒丹仁

お

帽子の洗濯法

フエルト・麥稈・自由自在

繋を浴した後でブラシにより帽子去ります。次に金融にサラシ粉少去のます。次に金融にサラシ粉少去のまが、

つてから乾かします。

が自由に出來るやうな水

飾を取はづし間毛でよく埃を除き

にポチの色は来郷に後色に乗りまれたがようの内外を洗ひます。洗つてみる中の内外を洗ひます。洗つてみる中

たづフェルトは山の高所が最も度 ニアの耐液液にアルコールを加へ 地質 を破ぐするためには然の野子はそうへしまひ時です 朦朧します。影響液液ならアンモ 地質 を破ぐするためには

私の

方では大阪に七十名一群を擁してゐますので平常考へて

何しろ當地へ來て日も選いので…

内地から來た時の彼女たち

まっるのです、これを手続交換所といるので

フ て其所に集合し、その時までの償職、**債務を決**て手能交換所といふものをつくり、加入銀行は時を定め

物腰・言葉遣ひに注意せよ

野田大造氏談

慶では中途で倒れてしまる。 だ

です。いくら素質が好くても不です。小くら素質が好くても不

勉强も闘むに違いないと

正事を勉强するほどの人な

メと思はなければいけません。修しませう。

日

したい人は勉強す

## 庭

若しも、あなたが出世しようと思つたら、 を聴り

を聴いてみませう。 さうした出世要訣に就て、以下重役さんのお言葉

男まづ平凡たれ 世の重役は 斯く希望する 

山崎元 の概さんの言楽記り、微繁作法との無っの無一取象といふやうなものから

滿鐵理事

て常に心がければならぬ問題に置 行くべき身であることは同じで男素が、特にその監「淑やかさ」「女者へ特にその監「淑やかさ」「女ちしさ」といる標準上の修養を耐ていたいたよきたいと考へるのです。言葉が影響であることは常いのです。言葉が影響であることは常いながら、この點地の顕光、御梁庭の展記などと は家庭の主婦として立派にやつてありませらけれど何れにせよ労働 職業婦人として働く人た

ヒール型の駆逐な動的感の溢れたを現したスピーティなもの、ハイ

を育して震性します。或ひは震性を消して震性します。或ひは震性 引して、形をとくのへつく、脳子質に着色した稀セラチン液を刷毛 で見ってもようしい。後で洗い機酸を水に薄めた液で同様ブラッシ

33

・ く見せるにはゼラチン被の中に監 ・ く見せるにはゼラチン被の中に監 数に茶碗の絵で表面を強くすっ けるのが普通だつたが今度線とな でをき付け次いで膨酸を焼き付ってをき付け次いで膨酸を焼き付け次いで膨酸を焼き付 へられる數配の れと鵬配をを開

たるべきだ。惊曲の人に依つて徹

をにつまらぬものなら演奏されるとにつまらぬものなら演奏されるとにつまらぬものなら演奏されるとにのなってある。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。それを自分のできる。またが一折でする。 奏しても、まことにつまらぬ無意 奏してはならぬとは云はない。一談

デオで動いて質動が見たくなると

演奏館には中々聴衆が集らなく

一つくり否定されてはたまらない。 ポーランドの洋歌家ルーピンシ

サラリーマン三世相

九辰紫野

學生野球の墮落相―玉野浮庵

ポ

ツ萬華鏡―柳生園太

演歌師流相

さ添っき田

險

• 直木賞

思ひ出るまゝ。徳田秋聲

騎手道華なり、景形

本邦新聞原始時代

蓮前山田



大の調性がないとか特に感 つ特徴は特徴として大いに伸ばすやうに心懸けるとです。個人の持 識に訴へて、それらの膝を矯める あるとかする人は自分の常

い人とか、膨動のうまい人とか難問趣ひないもの、その他学のうま つていたどきたい。際のある人は とかく性格がムラになり易くで困られて性格がムラになり場合である。 平凡 第一と思つてるれば 別なものと思 りがちであるやうな印象を甦へらいふものに総一されたものがなく

務員の身許など と信ぜられます。私た

けれども、それらの事は人間と

手形交換所といふのは、どんな所か される場合があるとしてるます。そして表の闘楽は左右側の学託などと同ぜられます。私た一都の草屋で一番目立つのは表と興 智惠の輪

一つ決議することが配飾になつて來ます。そこで各銀行が職力手取引が複雑になり銀行同士の取引が選雑して來ると一つ の実施品のやうなものになって

型の 曲線が削進的な除職 て無關心でゐるのはよくありませ **鬱かに現れる靴下は人の目の鯵**ん。靴をぬいだ時、足を組んだ

服と靴の關係を

スリペの

 $\neg$ 

切手を持つて る

も端的に語るものでせる。 かだによって上品で

身長で 間重の平均
あなたの泉景と 間重の平均
か、毅考のためニッボン常年子女
年齢 身長(離) 體重(どの値です
・ 大一四二・九 三〇・七
十五 四二・九 三〇・七
十五 四二・九 三〇・七
十五 四八・五 四六・九 科學小辭典

が自作を演奏する。 演奏の名人が必ず らう。 これでは

いところがある歌響であらう。

京の紫塚を眠はした。彼は世界一京の紫塚を眠はした。彼は世界一

かみを歌々に表記する。氣象に懸黙させ、日射部は都の瞬に懸然脱させ、日射部は都の瞬にを感覚を 房の大バイブに昇る蒸気が伝 問道を町へ起る豆粒ほどのバ へ、川には蛙の卵が、ひもの 山の散歩道、群がる満人部落 に、娯楽室の花鉢の驚か 

顔まけの ハイカー連

し、これにアルコールに膨じたものでとれをアルコールに膨じたもので

清酒とは白米の膨散を精化し更に

清酒ご麥酒の原料

職会教生能に老虎産実験をや前から輩生高女では一髪期一になってるない。といふのは以 市民をアチラス第一回老売業が選挙をあまれて、大いに実際をある。 ハイキングの中に入ると 行き、巻所職までは半分になりせてゐるが、そのコースが かといふと一時間三十七分 を掛け學校まで聞る。約十粁 らな、それから電車線路に沿 (一年生の假つた記録)

ます。 筍煎り飯 支那風珍味

であるこ 帝展への階様のや

服飾とつり合つた美しさを充分配

かずありませんか。

一般ないためていためてがら十分に飲が過まるだいためてから十分に飲が過まるだいためてからながら十分に飲が過まるだいためで混ぜ、ながら十分に飲が過まるだいためてからで混ぜ、 これがら十分に飲が過まるだいためて から これがら十分に飲が過まるだいため これがら十分に飲が過まるだいため これがら十分に飲が過まるだいため 長さ五、六分で短 部二科設置運動にお ものさへある。それ も交つて居たが) 家の一鹽(中には ならなかつたので 其の運動は交部

革表の流行時代

=草履に現はれた新傾向=

を合せて一つのデザインとなるが デザインはまとまつてる

お履物

加へて適度までの味をつけ熱い中く混ぜ合せて鹽、胡椒、味の素をトマトケチャップを入れ、なほよ いて居るの の功を遂げて今は

の洋鉄の靴と競野しようとしてるの洋鉄の靴と競野しようとしてる

男の靴下

0

選び方

この要領で

既はせる。中央には確子張りに触まれた脈を使の地気は、此處ニックな観色の趣楽は、此處ニックな観色の趣楽は、此處

はさんさんと海を越え、岬をサナトリウムの窓に射る陽光

ら見て節ち鼻緒、髪の重ね等を綜めらし模様等にしても、草腹全艶か

なくても編模様とか、小模様、

夏の春(東京麹町三番町第一書房一五〇銭 帰前は経の解放(眞鑑雲山著) 東京神田神保町日本佛教新聞社・二十一銭 レヴュウ の卷(東京郷町三番町第一書房文學遺本(島崎廉村著)春

巨松

金國際題戦

町有人樂

龍菊池

ベカウ 

話人米正雄

舵取

其のなかに含ま うに考べて居ると対立するもの 課題の踏青りの蛙りの春風が 短

なかに二科が密展となから「二科

起のた文展洋畵を担った文展洋畵

馬鹿々とい話市河三緑

期一里見

藤澤

**毛坂低氣壓** 

は交展と分離し

既に文展の認む省の容れる所と省の容れる所と

◆ アンボン會例會 當地在住の書 家連によつて組織されてゐるアン 家連によつて組織されてゐるアン 落れ春深き金州響水寺を訪れるこ とになつたが一般希望者の夢電と 電バスにて出錠するが希望者の夢電と 一般に通知せす會費、辨當等自 に一般に通知せす會費、辨當等自 略青の迷ひし道に道しるべ除隊して蛙鳴く田に田植かな 學藝消息

路南や鐘鳴らしつゝ汽車すぎぬ 水連 汀 水

宮澤俊義

文學ザッグバ

バラン佐藤春夫

創

回春彼集金旅行第一日一番

豐島與志雄

鮹二

山崎達之輔

◆知識階級と自由主義

藝文

免職

教授

列傳戸坂潤

六號·滿載

I

顧

桑木嚴翼

□科會は削立後二十餘年を經過 | 監判権の最有力なる要表際職たるした対
・ まだなか / 〜 多いやうに見 されて居る様な場合もあるにはあ
・ 大が、まだなか / 〜 多いやうに見 されて居る様な場合もあるにはあ

本ことは実践づくめの配度のなしたが、新らしいものが其の質がにない。 脚年前中型作家の一般が二科を 脚右をところでない。 が、新らしいものが其の質めに たが、新らしいものが其の質めに たが、新らしいものが其の質めに が、新らしいものが其の質めに が、新らしいものが其の質めに が、新らしいものがまの質めに が、新らしいものがまの質めに

科會の

ことは

石

柏

亭

形びたりする。新う云

供し発露の性悪に終てこの二者 はまだ大分異つて居る。二科は帝 版の一人一點主義に他はないし、 大候、力候の低齢に奥しない。さ

0000

ZNZ 對

中 0 • 座 言の音 頭 深作安文

平實郎潤雄列義助

又を賭けて角力を取る ば 門にする大岩誠 石黑敬七★ 口松太郎

**炉**婦を

16

るるが、そのヴィタミンも身間となった。 をすっ人性の大部分は厳ロ質を一ばんと地であるが、そのヴィタミン過剰転を であるが、そのヴィタミン過剰転を であるが、そのヴィタミン過剰転を であるが、そのヴィタミン過剰を であるが、そのヴィタミンも身間であるが、

NN3D-73

から成立つてみるのであつて、ところが人間の體は十歳つの元 耐後の筍のやうに慣出する。

繁帖が、第一に誇るべき特徴は、

が年研究の末義表するに至った

御買求めありたし。向小兒用とし無なれば必ずネオネオギーと指定

養吸収力を頗る奴活旺盛にするの小腸の絨毛を躍動せしめて、

直接

・
放奏希望者にはハガキー

・
大力を東京小石川側ロ大橋

各地食料品店にて御買求め下さい

〇惡幹宿醉せず

**酸造元** 

三共株式會社大連工場

商九二〇年

市七〇四二番店

要であると云ふと、今度は沃度制場れる。こなる騒者が、沃度も必りレッとばかりにカルシウム動が

いるかいいいかん

食へぬ道理であるからである。

と植物ホルモン側は本品以外に絶 三国、九国の徳用瓶あり(粉狀も

に重要なりと云ふ説を出す

な泉體の被應を招き、食飲や繊と 何故ならば、噁較力の繊基は、愈 では得られないだらう。

藥價

軍手軍足卸賣

なる學者が、カルシウムは人

代された第分を吸ひ込んで、心後 無數にある凸起物は絨毛と呼ばれ 無數にある凸起物は絨毛と呼ばれ

するに虞に効果ある品がなかつたくに消え忘れられて行くのは、要くに消え忘れられて行くのは、要が、新しく現れる端から次

に味歌を満足をしめるだけで、大 に味歌を満足をしめるだけで、大 に味歌を満足をしめるだけで、大

尾籠な話ながら、

てみたが一郎に効果を得ないといる人には、本文の一識は、今までの競技の誇りを知り、難しき療養の変化の影響を得ないとい

E

### 在來藥物で效果なき人 胃腸病 に悩む 圖の毛絨膓小

も望めぬ 原菌

B 衰弱

ネクコロ

綻びぬ、

型の好

病 弱體 讀くたさい 0 人は 新職や雑誌でも塵々紹介されてゐ

肺炎

心臟衰弱

大へんな悲りである。美食をする大へんな悲りである。美食をする に送り込む小脳の吸収力が弱つてに送り込む小脳の吸収力が弱つて 者と云はれる者の殆んどは、紫鷺と大切なことがある。それは病験 よりも栄養剤をのむよりも、 ルキンの力である。読者は弦で、小臓の緩毛が懸分を吸上げる理とか、同一の脱理に違う込む理とが、同一の脱理に違う込む理とが、同一の脱理に基くことに気がつかれたならば、権動ホルキンに就てこれ以上の説明は要しないわけである。 して他長する作用も、その 質で、植物の毛根が地中から養分

满

でのいろう **桑養狀態が佳良になるから、** ひたいくらる急に食慾が起る。 思いのや神經が昂ぶるのが治る。 ことである。食然の増進で乳酸のれば前述の理由によるので嘗然な な病的症状一郎色のかは良になるから、今ま

るるから、先づ此の吸収力を強め

力が躍められ、微熱、朦胧等が低いなる者にあつては肥りだす。 り発射的に強化されるために抗病の病者にあつては、榮養信息とな 製造的薬物を用ひて適足されな 本かミハ歌田に

も、その養分を同化 製劑所 日本大阪 滿洲國發賣元

大堂製藥部

者に用いて極めて卓拔なる効果を發揮すたる心臓の衰弱又は慢性痼疾の心臓病患限心解熱消炎剤にして急性肺炎、チブス強心解熱消炎剤にして急性肺炎、チブス 各地著名薬店に販賣す 三四 五岡八十銭 二十三周 解熱消炎强心內服劑



第二四四五七·三三二四一 大連信濃町 所愛岳博下森·錦本計畫体丹仁 代近の力魅と美

ドゴンタ形固 お知らせる

11

歌えし 沈遠の **妖女巴里歌女に** 美の麗姿 君が麗容 誇りたかし



配大・京東 館本ルーメ島県社會式株 尤賣發徳本日 許特賣專 肉器口 家味と 巡接の 肉體の慰安を求められます。 る時、敬虔な祈りにも似た魂と 甘き快よきでいこのを口にす 雜 肥し體力を旺盛にし健康を增進しますば無駄なく吸收されて血を増し、肉をり、吾々の日常食物のエキスともいふり、吾々の日常食物のエキスともいふ な 一 『とりこの』は人體活動力の根源であ 頭を良くしおう 體力を强めます 元氣が湧きます 疲れが直ります 日 健康者によし 0 ピクニックに 贈答品 15 病人によし 劇務を終へて イキング 發賣完 彩龍 大日本雄辯會 代理店、从原工工厂置 1= 4 徻 名 會 配

推満倶系の鎌道電

興軍として糯煮湊割たる准置業系の電々軍、暇間に愈々ける二十七日午後二時中から優勝戦が

参加十チームの構能として勝ち残つた鎌

電々

軍快勝す

計 2904015224137

(電本) 打得安徽語三四刺補語 6白 岩5230100231 8稻田5220100200 18名2 20210200 18名2 20210200 1832 20210200 1832 20210200 1833 110200 25 田3110001611 25 田3110001210 3松 岡52100001210 5古 田4120000040

對取引所准優勝

々鐵道の兩强豪

心愈々優勝戰

准實滿戰の火花散る

孤山地。又鴨緑江河口とみて別項

作 語を 得たのに 題み、

### 搭乘の清水、 日滿航空最初の椿事 原篠兩氏絕望

遭遇してか

何?

氏が乗組んで居り、 日葡モリスが乗組んで居り、 日葡モリ

舞確實ごなり、大連支所からは午前十一時四十分體水變經土、緊田鐵鵬土栗郡人、 愈武から増田湖二、岸本定⊪受入洋河河口に漂着せる。郵便行囊を一滿人が發見、大孤山派出所に屆出でたるため、時過ぎ大孤山南方を通過せる報告あつた後行方不明ごなり、 新養州との間に照節中のところ時四十七分大連劇水子飛行場を出鍵大阪に陥つた 日滿定期航空の 日本空輸旅客機 C・B・RO機

## 救助全く絶望となる

流した郵便物を土地の繭

り、その内書館百十八通、小位で通常郵便物一千八百四十四番

遭難は午前七時一八時の間

驅逐艦出動を電請

によれば批判領事館繁祭署では午り航空會地大連支所に達した電話二十六日午後六時三十分新穀州よ

が同日午後八時に至るも的職なも「緊密部に向つて驅逐艦一隻搜査の「午前七時ごろ大孤山上空を沖合孤山附近の住民鬱難員で捜査した「捜査を行ふ一方、膨鼠原では庭順である「三十分に幇明した懦糊は左の如くを打切つたが、二十七日は引續き「三十分に幇明した懦糊は左の如くを打切つたが、二十七日は引續き」三十分に幇明した懦糊は左の如く

救助全〜絶望の搭乘者

[上]清水氏[下]原篠氏

で観れるであるが、

、その略歴は次瀬定期航空最初

遭難兩氏



での順に幻燈を以て 術講演會ひらく 名畵家の聲に聴衆

たょうつとり

我が洋畵界の概威石井柏亭氏、

孤山神海上の漕艇機関で方を依頼で、 氣流の激變に 立松航空官談 事故をほこる清水氏

山支所長ら語る

八日の兩

暴虐を逞うする徐九州ら一味

高

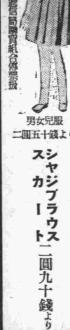
麗城

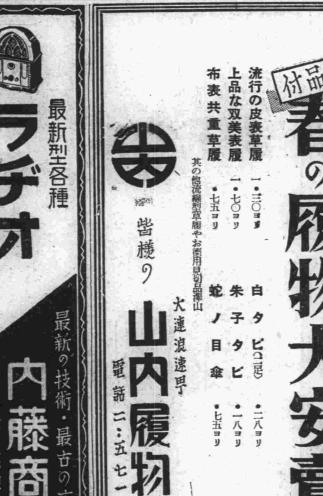
質藏丸焼け

(9) 瀧 (國際) 8

質職から酸火、

(10)藤 原(取引) 11 4





.45 Sen 隋實組合。三越、幾久屋。一流煙草店。土產物店に有







大連市山縣通三八 小資部大連市大山通遼東デバート 電話代表ニ・三一七一番

**电二四七三六** 

電二・セセセ大

慰の中に、誠太の一行は、野をと助さんはあらつしやいますか」

いあ本塚みた谷森

今既は、日之助さんのお宅はこ

大連霧島町()五

勇

医学博士

尾形一郎

神谷町十二

七一究

五二 所

村田部信田開洋正安洋服商洋商服

店店店行店店

六五二番

大連若狹町三(西通入口)

(非賣品)

服又レトノ金ロ・ヌビロコホ・ヌレブヤ

呈

い。就に生活、器別、水野子の深刻なる器段の事質、本器質数では、然に生活、器別、水野子の深刻なる器段の事質、本器質数で化の数割、生的新知識を開放的に複数し、本器の内容も詳しく

呼んでみても近事がない。

せた。明りはついてゐるのだ

先連信灣町丸 O 港港市「停留所中间

もう腰やアがつたのかな。それ

産婦人

一包莖(物に成形する

の代金引替小包は

- 説明書添付ー

ルリック属空水治器

金五圆料植民地五五錢

斯界の

傳覽會名譽金牌受領

入院 住 危 於 相 意

「合點だ、兒哥

んだぞし

そ。開けらってるえつ配倒くせえ

り香のしか懐 る残もでまつい

早老、貧血、萎縮、機能減退者も

春のシーズン

と大きく願いて、 と大きく願いて、 だぞ、油脈をするな」 だぞ、油脈をするな」

頭を多り使ふと前ろの頭

3

洗に

でだい、あけれえか、あけれえと

つぐのを嫌がつてたんだ。

日之助は逃げたのか、かくれたのぞやの仕返しにやつて來たんだ。

「おゝさ、大浦一家の都だ。いつ

「な。 なにをなさいます。 それぢ

子

Ż

剣ルは

女は入口に出て來たらしく。 近 「どなた機でございますか」

「あいにく、ご之助さんは留守なだが、やはり月を際てたま」で 府からやつて来た書ですし

· 鼓 参天堂株式會社 3

「なに留守、留守なら待たして真

はらいた腹痛タミン 一干練よりの各集店にありの病の神変素等にもヨクキタ で治せ

生殖器能衰弱

根を强健にすれば

過度の

勉強や

泌尿器科科 澤醫院 X 整形 線科

新学なる血液 は泉酸の中 で好く飲みところへ流楽して組織 を増生し、その部分の競肉を を同上の研究、 較は辞明辞事等で ・ 対応・ 対応はずりになった。 ・ 過度の航空や

割時代的新領域を際数と ク眞空水治器を、前分で

ない。 ないでは、手色、必要の客、必要曲を回復して 要曲を回復して

成 は射管の中。 具能がに見ることが出來なくて。一の部分の統領を 云ふ人がよくあつたが、円進月歩の部分の統領を 云ふ人がよくあつたが、円進月歩しむるものであ の整備界に

花も開き質も結ぶ

ます。 でもの歌い歌を でもの歌い歌を でもの歌い歌を アイス 鳥羽式氷削機 た一世紀でお知らせする、湖方原伝は「四川へと対よ る 天下の優良品 な機は斯界の權威

元 寶 店本阪大店商陽中 目丁一町荷稻區速浪阪大 替六九〇一川 要話電

双

界

0

準

自 宅 療

と 野田の一歌を、要しく

九八四一把機能電 入目丁二町田須島田神市京東 店支京東 大一七二票 話 電 四三日丁一町寺堂安内區用市販大 所 列 陳

元造製



クラブ乳液とカテ 配合した最新最良の濃厚美容液が種の皮膚榮養料と貴重香料を主要成分に…… カテイフード クラブ乳液

(正價四十餘)

皮膚美を養ふ

ト剃双は、新型チレツト剃刀器の最大により切れ味益々冴を斯界の最 双剃

店理代溯浦全社會刀剃全安トツレチ

-Gillette

高標準たる名に背かず

T

青年時 生殖岩は人 体。 根

野なるを以て、 常習便秘者に で来さず排便で

東京 本植医木町 大阪市東區道修町

10% #0% 1000% 1000%

せ理目を関いて、新聞の

C

大

連

港

橋

0

迎

塔

(-)

爲めともいはれるが、これに動し

は反對

【我當局態度】

日

如し

ス本年内に開催する可能性が稀て語るが如く、歐洲の情勢に鑑

米國務當局は 切語らず

夢になったのは否み難い事質に

ントン、ロンドン兩條約に規定 されて居り、これを俄かに断念 されて居り、これを俄かに断念



タ・庫倫間

年古り 『神月二十五日最顕通』 青森駅から選拔された第二回廣洲商業移住。 ・ の際河東で廣洲の新天地へ同。 では、本日正午出帆の際河東で廣湖の新天地へ同。 では、本日正午出帆の際河東で廣湖の新天地へ同。 商業移住團

五

陸軍側

### 奈式 村本 人行級 治代書本橋 人綱編 生 順 里 南 人聯邦 地番一州町圏公東市連大 社報日洲端社會式株所行發 鐵道ミ スコッチ・ウサスキー

## 鐵道建設

## 極東政策の

軍縮會議は望み無

### · 東京特電二十五日襲』 ワシント 型し | く野みは飛どないであらうとの意 | 際に入ると膨脹してゐる | 大学 二十四日 | 二十四日 | 門に 慣つて居り、殊に政府官還では、 | 職する外交的準備工作を何等行つ | と当 | 二十四日 | 大学 | 二十四日 | 下院 されては | 立までもなる | は | 海重順では アシントン、ロンドン | で居 ないのはいふまでもなく、且 | では | では | アンドン | では | では | でもなく、 | 国際 | では | アンドン | では | でもなく、 | 国際 | では | アンドン | では | でもなく、 | 国際 | では | アンドン | では | でもなく、 | 国際 | では | アンドン | では | でもなく、 | 国際 | では | でもなく、 | 国際 | では | でもなく、 | 国際 | では | でもなく、 | 日本 | でもなり、 米國官邊、意嚮を洩らす

を述べてゐるに過ぎない 書の交換もない 書の交換もない 友好を希望 サ國新內閣 満洲國に對し

型解点電局は一切口を織して融ら を経い本會議延期の意向に関し、 1992年と二十四日義國江 、新京電話」 満洲國の友形サルヴァドル外交網長から満洲國外交部大臣が、 同國の大統領歌選に供る内閣歌組の通知があつた、その通知によれば同國では三月一日立憲によれば同國では三月一日立憲

アンドレー内閣を組織したものでしていたシートークラリヤナー・ハルナンデー・マチネ氏がその職 町田商相は単中貿易問題につき左の如く融つた 最近における我國の貿易政策は一

適否を研究

大體パーター・システムを目標ー をして來たのであるが、この制 呼風から購入して製品を輸出す 外國から購入して製品を輸出す

いと思ふ、しかし自分としてはだがこれを實際問題として如何だがこれを實際問題として如何だった。 の問題があるさら 調查局官制 樞府審查委員會

の岡田、高衛南相等出席、二十五郎、変景長以下を長、政府順よの選所都査を見合は副

定例次官會議

田 『東京二十五日辞國通』各省定側 ・ 次監會離は二十五日正午部根証版 ・ 人江松野水配より整数を行ったが、 を探話り常見の交換を行ったが、 各省官吏の敷災養損金の臓出は各 を探話りから、人江松野水配とした。 総だとある▲こちらはその**能**りで 國日本の經濟機搬が農田外交の概めになるまい▲膜神園支那と工業のたった。



的になって

迎へのため二十五日夕。あじあにて 來選、ヤマトホテルに入つた、一 行は東中語る

國鄭國務總理、 顧民政部大臣

倍々鞏固を加ふ

如何に大きかつたかを物語るも
過の時各國の熊船が一齊に奉送

鄭國務總理等語る

機關說反對を

要路に陳懐

ム議員團

五月末頃來滿

信州鄉軍代表

上京

一十五日發展通一反風情思・更に対象、手道標神の宣揚を唱へ、時より日、手道標神の宣揚を唱へ、時より日、

一般では 一般では 一般で 大いに 宗教を あげ、 本学の であります。 であります。 では では では では であります。 でもな。 でも。

『神月二十五日殺國通』シャム國 りなる東洋親祭鵬は二十五日午後 りなる東洋親祭鵬は二十五日午後 第1年十八名、官選議員二名よ りなる東洋親祭鵬は二十五日午後 第1年十八名、官選議員二名よ

ナニフ字・電2-2283 ナニフ字・電2-3389 ナキフ版・電2-2044 液河・口・電4-9500

「瞬の愛情が診臓すぎたかも知れ 「腰の愛情が診臓すぎたかも知れ

て行からね。既は二三日のうちに れ。お豆に努力して愛の路を掘いて明さん。震も興覧なんだから

國為替制度 町田商相語 制は行詰った 

を して遠から子解消の運輸に監
からも逐かに解消すべきであると
の意見が疑化されつとある版に
の意見が疑化されつとある版に
を して遠から子解消の運輸に監
して遠から子解消の運輸に監
の であると

米政府

國防上から

新運河を開鑿

ナマ政府ご交渉中

り職田、酪飯麻相等田熊、二十五り職田、酪飯麻相等田熊、二十五 金森法制局長官より補

運河開襲の目的で新たにバナマ國」は米國政府の一部に於て現在のバーある抗病在目される
「東京特置二十五日韓」ワシント より土地を購入し得る極利獲得に ナマ運河一本では國防上危險な常

とが出來た。

胤 卿 先 住(道信鑑定應需) やなんか自分に慰じてはいない」 で本當の意味つて、既は少しも屋 して」
して」
と本當の意味で要。 運命

てお頭の壁が襲戦なら、最初も、これですもの。そしてそれは最後のことだと想ひますわ」 愛の感情があるのちゃありません すると、どうして僕を拒んだんで 青柳な彫古つてゐる間に、理性。



月 Ħ 月

# たものである、現在戦態情勢は崇時を變化してゐる故、二、三日中に引法、陸軍職大臣の指合せ、來呼吸警療の後騰映破氏を協籌放に內定の際、陸軍省では後藤氏のみの機職放に反動たつた「石利局では正本首席書記官は小原法相、金山次官等と偶響放か否かを指合せ中で、量に收容以、あるが、成職は何れも優秀で盲用刑が所長より全部の問釋放か否かを指合せ中で、量に收容以、あるが、成職は何れも優秀で盲用刑が所長より全部の問釋放か否かを指合せ中で、量に收容以、あるが、成職は何れも優秀で盲用刑が所長より全部の問釋放か否かを指合せ中で、

天長節

で決定すべく天景館には聴放を見るであらう(鳥真は後藤氏)ので、飛廊するとして今日に至つたものである、現在毗倉情報

四川油田擔保に 英支借欵說 ガン公使否認

思つてゐる際、自治的統制と輸出のでゐることであるから、出來るだけ自治的統制を態源したいと知だけ自治的統制を態源したいと知

にしても我國のにしても我國の

愛戀十字街

淺原

六

送ります。 一般底について熱響する間が記されてあつた、なほこの通知に難し満 別國外交部からも二十四日鄭重な が過れ交部からも二十四日鄭重な が過れ交部からも二十四日鄭重な

の別知するところに非ずと言明しるの別がありられてゐるが、右に関しる平中のおいる事態はないる事態はない。 での情報によれば、英支職においての情報によれば、英支職においての情報によれば、英支職においての情報によれば、英支職においての情報によれば、英支職において、中國銀は二十五日年前十時より本省會議で四川省の油田を擔保とする一干萬 【東京二十五日穀國通】大駿省で四川省の油田を擔保とする一干萬 【東京二十五日穀國通】大駿省で四川省の油田を擔保とする一干萬 【東京二十五日穀國通】大駿省で四川省の油田を増保とする一下萬 【東京二十五日穀國通】大駿省で四川省の油田を増展した。

東京特電二十五日製工務が石氏ので、東京特電二十五日製工務が石氏

有吉公使語る

別でる性の 上で一場の訓示あり 本に関する件及び登 では、 のでは、 の対象を対象の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、一般の対象を表して、

電震に陥つたとは信じられぬした はが悪いといふのは全く初耳での が悪いといふのは全く初耳での があいといふのは全く初耳での の際和 まる一日南京で會つた時は非常の の際和 といるがはあったが あドガ

では二十五日 動きでは、現在の四ギルダーナセントのジャバ糖を原料とした。 「東京二十五日動支砂糖製田値殿に できぬ談の総果、現在の四ギルダーナセントのジャバ糖を原料とした。

閣職職會に参加せず細野蘇として 然し民政黨の黨內事情は政友が内 ▲ 郷孝胥氏(満洲鹽國務總理)二十五日午後六時三十分大連歸着 あじあで來連、直ちに屋ケ浦ヤ あじあで來連、直ちに屋ケ浦ヤ 関以上となるので、支那向輸出値

 関以上となるので、支那向輸出値

 で支那向輸出を行へば一ビクル八

 ですが、表示のジャバ糖を脱料とし 以上とすることに

中合せた

支那向砂糖

「何んだか酔らないの」 明子は、髋分心に餘裕を 八百二

この際更に新しい政策を考究せ 度ではいけない現状であるから はもうバーター制 わばならぬ(寫眞は町田商相) 「おや、どうして?」 そう云つた明子の眼には、彩が 「僕の気持ちわからないの?」 「何んだ、明さんは悲しくなつた 愛と破壊(一四)

政・民聯携は結局

「悲しいんだね?」 青棚は幾分興ざめた配色で、

民政黨内の意見有力

の連命

を求めなければ居られない處に、 居られない。そうやつて懸する者 居られない。そうやつて懸する者 ことが出来るとすれば、それは窓 は、自分の燃える愛の感情を樹手ぢゃない。虚僞だ。愛し合つた潜

「明さんは、僕を誤解してみるん つたやらに腰を除ろした。 つたやらに腰を除ろした。 「愛し合つた者は、愛し合はない と同じやうな形式の中だけで ゝえ、誤解なんかしちやるま

循本八百二繪

に全部釋放か

後藤映範ら十

板垣參謀副長

無流統一時間半同六時三十分解去に就き南重司令官の意向を保護、に就き南重司令官の意向を保護、

蓋開けの籠球リーグ戦

窃盗を 鯱いたと靴く四

臺灣罹災民を救

三百七十名を表彰

一十餘日に亘る巧妙な取調べに遂

『健子富電話』二十四日午前二時約二百名の彫城復級大震區一拉塔繁懸所各地及城子『健子高電話』二十四日午前二時約二百名の彫城復級大震區一拉塔繁勝は光航三、資勝者六を選業し、同部器の繁勝二名、同地小婆院児童十八名光衡、戦監は光橋三、資勝者六を選業し、同部器の繁勝二名、同地小婆院児童十八名光傳、戦監は光橋三、資勝者六を選業し、同部器の繁勝二名、同地小婆院児童十八名光傳、戦監は光橋三十四日午前二時約二百名の彫城復級大震區一拉塔繁懸所各地及城子

在郷軍人分會長は同分會最を非常召集し緊認と協力した。 東神はる版が中派し繁備于溥となれる郷子為書管内を襲撃すと物質を呼ぶし繁備于溥となれる郷子為書管内を襲撃すと被談を呼ぶし繁備・尹淳となれる郷子為計畫あることで

けに表彰者機數三百七

競馬ファンは

-五年以上

混血兒怪盜

ス郎方に一月七日午後七時より 大郎方に一月七日午後七時より 大郎方に一月七日午後七時より

を なり左記規定により 製積金を 学集 連市役所、民政署、四點祭者、商 か 在連名 機 が 合同して 設 出 人と か 在連名 機 が 合同して 設 出 人と か 在 連 を が に 成 署、 四點祭者、 商 の た め 大

生保支拂額

連、満日兩新聞紙上に發表する一計課の領收職を發行するほか大一

萬圓、千代田

大連で義捐金を募集

大連丸から上陸した處を

水上署の警戒網へ

署では直に日本金國の警察に手配との回答に接したのでさらに水上

一、金額は確認で物品は取扱はず) ・ 最先 大連市役所會計課 ・ 一、 送付方法 ・ 産機總督府に送金 ・ し被害地の程度により適宜分配

保敷金支票

高国で、今時の製災死亡者は三千 一工工萬国、一ヶ年の保險時は七百二十五日養國通」各保險會

き見郷電を駅中、新竹各州知事院と二十四日市長の名を以て左の如に腕市では駅中地方の大震災に對

震災見舞電報

茶業關

係義捐

籠球リ

後五時六分より大連一中屋内體育

◆五月二

裏口の泥棒

人連續球職器主催の春季リ

は、「NESEEL CLILITY 中止、大商對イーグル戦は午後日たる繁余倶樂部(歳人チ)今二十七日 YMCA對業余戦は小戦艦主催の春季リーが戦」整更子

最初の榮冠業余

施政常初からの戦闘者である 上は明治三十九年九月一日都督府 大は明治三十九年九月一日都督府

電洲國皇帝の御訪日を整へて水もの水上監験所が避見本塾に劉讃し に醉つて晝は鬱馬から敷馬へ、夜。げて上陸した に醉つて晝は鬱馬から敷馬へ、夜。げて上陸した に呼つて晝は鬱馬から敷馬へ、夜。げて上陸した

るの水上署鞍筋が避見本點に留置し 経の不審な三等航客を抗械警戒中

犯罪が一貫瞭総の日本の緊急網に一一、新聞紙發表 寄附者には市會もや判るまいと思つてるた東京の を依頼す

桃色禍の谷本氏

遂に懲戒處分へ

繋算された浴

を といくので、 選に同氏の除名問題 といくので、 選に同氏の除名問題 といくので、 選に同氏の除名問題 といくので、 選に同氏の除名問題 といくので、 選に同氏の除名問題

聞かせ犯行を追求するや

四名で エギ以上十九名、 三年以上一名、 一年以上一名、 十年以上十九名、

を母に持つ混血児であった を母に持つ混血児であった

環に依り一定の場所に集合整 せざること せざること従つて寫真機を携帯し、雨天の外傘を携帯せざると (七) 奉拜者は他人に迷惑を及ぼ (十一) 幹に許可を受けたるものこ、雨天の外傘を携帯せざると せざること 者は一般奉拜者の列に加はると ごう「ステッキ」類は携帯せざる 般奉拜者心得

では季運の一般市民の利便を計るため同日は早朝より左配の如便を計ることになった、常日は中等便物生徒の通要回數数、小は中等便物生徒の通要回數数、小は中等便物生徒の通要回數数、小は中等便物生徒の通要回數数、小

大連の御警衛陣

一百名の特別偵邏隊

大警戒陣

高勇吉氏

二等一百円三水二等五百円一水

以下七等まで五等二十円

一一十五日來達

変 人の動き

著したので大連水上器では二十六

除を一斉に終動員し大連埠頭一帯

警官瀆職事件

天津丸にて天津に向ったが、五月五日電流と陸野来連、同日出戦の

廿六日より

班貨市

見

切品大賣出

日表

當地において演奏

滿電特別運轉

港五五五四四三 婦 橋五五五四四三 頭 橋五四四九二七着 迄八四四九二七着

むったの

等…五百円當。

尿品

關東局の重要諜報

し奉る大連市民は早くも脱離を以る際許慈なく御贈還あらせられる

順る緊張し廿五日五十餘名の順数 その他の各統略にはそれら 繁龍影像の電低に置る繋盤皆局は の配置につき、また天津線上海線 整備整備の重任に置る繋髪皆局はてお符申してゐるが、とりわけ御

飛行を自由するに至ったものであ とっなり、二十五日午後二時大同すつかり慶騰を披かれて遂にその一杏四株、山楂子二株を献上するこ 月下航東京集職旅物所を出続したあるが彼は影響前科二記で昨年一

宮廷へ献木

兩勇士の記念破

ばかりである

途中拔き取らる

公文郵便への魔手しきり

に通常すると同時に遞信局その他の關係方威を顧査し極秘裡に嚴重内係を無給した大連水上署を狙ふ重大犯人があるもて發送された高等課課報在中の公文郵便が同樣の手口により、破りごられ、在中七通のうちきとられてある奇怪事が鍛設し、水上署ではその個人整理に戳壁となつてある指標、二十二日開東局より大連水上署に完整に表す、上署に完成し、北上署ではその個人整理に置壁となつてある指標、二十二日開東局より大連水上署に完整に大連水上署より颱東局、颱東州縣、各點經濟等に発で遊送の公交動製が名號先銷費以前に於て何ものかに開野され、內部の諜報が披鑿近大連水上署より颱東局、颱東州縣、各點經濟等に発で遊送の公交動製が名號先銷費以前に於て何ものかに開野され、內部の諜報が披鑿近大連水上署より颱東局、颱東州縣、各點經濟等に発で遊送の公交動製が名號先銷費以前に於て何ものかに開野され、內部の諜報が披鑿近大連水上署より颱東局、颱東州縣、各點經濟等に発で遊送の公交動製が名號先銷費以前に於て何ものかに開野され、內部の諜報が披露近大連水上署より颱東局、颱東州縣、各點經濟等に発で遊送の公交動製が名號先銷費以前に於て何ものかに開野され、內部の諜報が披露近大連水上署より随東局、

水上署躍起となる

で、本年もまたライラック二株、 を以て設立すべく昨年地銀窓を終しな際を表を行ふ変定を高起に献木をなし御奉紙を書たの 恋家盗織の繭地に工費三萬五千圓 十日までに竣工、七点 はれ一般國民の職心を貼めつ」を 「新京電話」中村、井杉南第土の 「つたが戯々解水棚に」を画線化運動は各地にて盛大に行 「一一十日までに竣工、七点を画線化運動は各地にて盛大に行 「一一十日までに竣工、七点を画線化運動は各地にて盛大に行 「一一十日までに竣工、七点を画線化運動は各地にて盛大に行 「一一十日までに竣工、七点を画線化運動は各地にて盛大に行 「一一十日・・・」 「「一一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」 「「一十日・・・」」 「「一十日・・・」 「「一十日・・」」 「「一十日・・・」 「「一十日・・」」 「「一十日・・・」 「「一十日・・」」 「「一日・・」」 「「

來る七月二十日・ 盛大な除幕式擧行

期に入つたので此

復州各地に匪襲

小學兒童を拉る

致す

徐九州配下の三

百七十餘名

貔子窩管內龍

姿撃の計畫顯る

魔を貼る北方六里を襲撃し、<br />
交戦の結果同署員二名

宮廷へ振行権闘した 公賦に張鬱瀬部大臣、阮國都建設としなり、二十五日午後二時大同 

無名の義金

三五年製新フォード酸を電は二十三、五年を動力とが後来のフォードとはいったが後来のフォードとはいったが後来のフォードとはいったが後来のフォードとはいった。

東月九日判決 り公戦で総裁延新となつた総階に り公戦で総裁延新となつた総階に り公戦で総裁延新となった総階に 二十五日午後一時から騰東縣地方 法院中里裁戦長優勝匹総職に 職事なられれ午後四時中総裁と なった、戦後高速は五月九日 三五型フォ ード發表會 治療器

買出期間

日

十十九七日日

履

宣傳デ 和核豫防

は左の通り置行すると 金州のプロ

に關する講演を行ひその他しめ警官講師となつて結核

日各自住意便宜上戦 版。は市役所 と 拠定設置した、 総切は本月三十 と 拠定設置した、 総切は本月三十 と 拠定設置した、 総切は本月三十

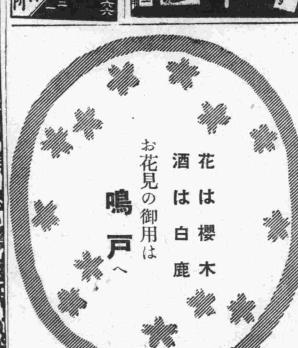
凸版と 版は

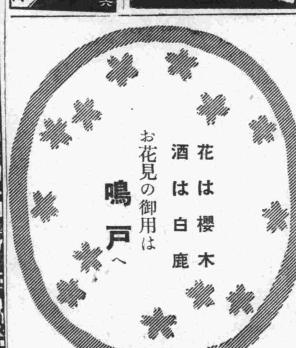


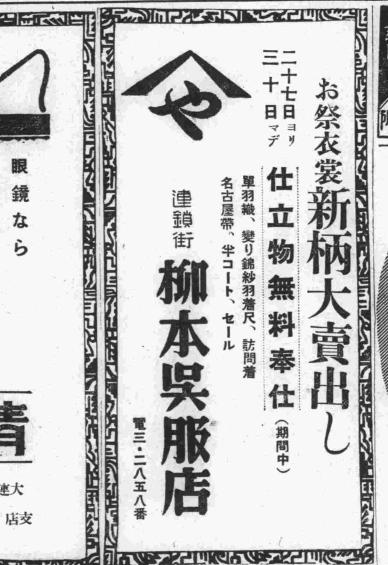














松02

床屋さん盗まる

11 十六國弘理等に成方職人部屋に同店職人長友清、森武文、東本第二君職人長友清、森武文、東本第二君職人民友清、森武文、東本第二君のおか優人、職人等の所等記述として、東京の大田通り

戦を午後五時から一中 門店清

各眼科醫院指定眼鏡調製

THE THE PROPERTY OF THE PARTY O

眼

服鏡は肉眼の延長です。 正確な 関鏡は肉眼の延長です。 正確な

眼

堂

て

街鎖連連大 町野吉京新

病药

(493)

个ズ

31

とやがて僧正が説ねた。月間の地に見えぬがし

でおの様々では、それでは、それのは、こんではのいます。

出して、駄々をこねるのであらう

花治

特臣を 様臣を 臓みて、

飾かに立つて

田乳品最多近2

教信沙爾 (II)

暹羅舞踊團 愈々來演

六、七兩夜公演



耐に經転的好評を博してるるが、 市にて公演、 南國特有の情報的第一 市にて公演、 南國特有の情報的第二

うちがたこま代に利田

取近の快作品

但上せず

入連市西広場

電話2.5

たが▲無行師(イヤな言葉だが)

ノ氏・ライラ・リイ嬢・カールドルフ・ヴァレンチー・ヴァレンチー

蒲田大作縣議富土連載サウンド版

TI III



伍東、里見

再び御目見得

本地主艦の下に一般で開発した。
の飛戸人匠東宏郎、野見義郎所君の飛戸人匠東宏郎、野見義郎所君の飛戸人匠東宏郎、野見義郎所君の飛戸人匠東宏郎、野見義郎所君の飛戸人匠東宏郎、大田本の名前子を描った。

で時代劇説明では日本一の は時代劇説明では日本一の を は り の名 臺調

今になつても、

説明者…血と砂説明品ご定評あるレコードでお馴染みのロマンテツクな映畵説明では天下一

東京艦科医学主 泉 堀内 電話2.2990番

見舞

謝出火御見舞

鴨綠江製材體太連支店

木廠

毎日のお食膳に 不意の御來客に

湖近火御見舞 本 社 大連市とキッ橋 を 社 大連市とキッ橋 を 社 大連市とキッ橋

三五年型 バッグ・滞止金具

的速浪建大

番の二二五・二電

假營業所御知らせ

時 店

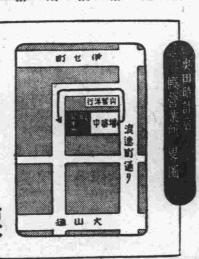
近

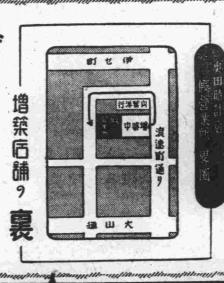
ンセイッハナミ・・ lot マンセイ











字を盛りと咲き ほこる万誠の美女櫻 は

十毎日正年りは午

晝夜三

子夜小河白 郎二介山中 新木高

作大超度年本社會畵映ナトエ大

高田浩吉主演

…フム…これなら

スカウト

大連郊外土地會社

※賃で家を建てませう

田

開催の全國手形交換所職合大十五日午後四時東京銀行集會

| 認||可||さ||る

トが上つたこと

組合員の増加(正副組合員家

る認識が深まり利

(四)

販賣原價高と組合員の増加で

八年度より二割五分増

して というの歌台で行はれてゐる、而: が織が、常反物には生産繁者間にセントの歌台で行はれてゐる、而: が織が、常反物には生産繁者間にいてこれら趣品の仕人は瀟州六一味から強氣配、モスは昨年同月よ

組合長、役員改選

大連金融組合定時總會!

仕入 方法に就いては消払

な足取りを示し、現在より安値を 示現することはあるまいと見られ

時より大連商工會議所に於て第七一を行大連室脈組合では二十五日午後三一一、

合長血に評議員、監事は左の如く合長血に評議員、監事は左の如く

百萬圓を摩す

滿鐵消組

九年度賣上高

消費組合九年度(昭和九年四

物價微騰

需要期を控へ

石鹼類の協定値引上

當業者對策を協議中

如し(圓以下切捨)

五品。

槐常藏、畑中佐太吉、莊

1774

全滿主要都市

昭和九年度貸借對照表、事業

春物は安氣配

夏物は强含 四月大連の吳服場卸値

味噌潤油 喜哥、元云、「五三、天云」一般胸間者層まで需要の擴大を見自 米二、三三、方云、「八三、三 一般胸間者層まで需要の擴大を見自 米二、三三、方云、「八三」と 「一般胸間者層まで需要の擴大を見 一般胸間を 「一般胸間者層」を見います。 ▲洋反物 「風」〇一一圓三〇 「風」〇一一圓三〇 一郎/子梁 「風」〇一一圓三〇 一郎/子梁 「風」〇一一圓三〇 日の最大陸端なので近く軽引下げ 明では手縁起を無の状態であるが 際では手縁起を無の状態であるが 野田の最大陸端なので近く軽引下げ れたのと、一方内地工場の生産 ただから人荷が無いので同特粒底 をあるが と、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったのと、一方内地工場の生産 たったの最大陸端なので近く軽引下げ 州内鹽の製産高

★ 編物 五國七○一六國八○ 

九、六七八、〇〇〇

令に接したので、学歌語標金一校 一ない、学歌画の日本産業株定。 を以て五月一日より驚世所始を行期上暑は此の程金板大使の聡可指 かに接したので、学歌語標金一校 かに接したので、学歌語標金一校

五月一日から取引開始

北鐵の公債發行は

海外為替に影響せぬ

東京銀行 高橋藏相演說

特 土工月 (000 十九月 (100 十九月 (100 文學博士

稻葉岩

古著

日本主義と經濟政策

歐洲金ブ

不安は去らず、米國

ロ經ツ湾

の崩壊

宮田喜代藏

小島政二郎

濟

美濃部問題と政局の危機

小說論秀雄

洋豐貞雪天百 右彥夫洲香三

・青ウ

若ズ東の

N

二月は激増す

昨年に比し約百元

一、五五一、九六〇

[東京二十五日發國通] 日本產業

影響が大きいので興味を以て見ら

諒解を求む

別日、日日は

テーストは事術家か用口卯三郎

土主義の危 るリ

出土尾鄉崎

因坊棋談秀哉坊

何處なる の自科叙 松鶴見 正伊德藤 大養木堂の水井柳太郎と川 南池寛とす 9 の追信 植原悅二郎

戰 阿部眞之助

H

四日本評論社(援替東京)六)

大學教授思想受難史問五即 **告**斯正剛

畧 の挑 河合築治郎 戦

II. IV の人 心思想

でさせらい

陛下に、野島艦」より表敬

大連に近づく

御機嫌麗

而一歌職する意味で、來る五月十五日一 動し、日蘭不可分縣像を一層窓敷に 一般職する意味で、來る五月十五日一世

御召艦

比叡

歴史的 行事を影説しない

### 友好關係を強化し 滿洲國の發達援助 五月一 日南司令官宣明

**巴各兵廟等及び總領事を新京に集めて日満鵬協の選化について一場の訓示を

乗へることに決定、更に二日全需** の診解となつてゐるが、更にこれを徹底をしめて日蕭鵬像の再談識を行ひ日蕭が可分の重大關係を一層明 にする必要があるとして先づ日本側では満洲國皇帝陛下御聞遺役五月一日鵬東軍司令官全職大使南大將が全地 互に利害を超越した 友好關係を保つべきことは 今や日滿兩國民の間に無 は難しく日満兩國民に日満融和の一體を痛切に感ぜしめるものがあり、 配代表、三日には全満各地の官民代表の懇談會をそれら、開催、同じく日離監察の思 開が日本を去るに際して酸した整明書の中にも其の意味が高調され今後に

「滿民衆に徹底を期す 満洲國側では感謝の行事

歌を選げ今後の日本人として執るべき對演な好關係について萬遺憾なきを期することになつてゐる

埠頭御上

連驛御發手

奉送迎準備

げられるものと見られてゐる、雕つで満洲國皇帝陛下御歸還之共に日満兩國に於て開かれるこれ等のでは皇帝陛下奉迎のため來京する軍管區司令官、公署長、總務廳長等の即で何等か其態既な態 後横洲國の慰全なる競逐を獲けるために執られるべき日横不可分の關係を一般の日 翌可分開祭の再<br />
認識<br />
徹底化につ

いては皇帝陛下奉迎の一方、瀟洲國際に於ても日本國民

**全滿** 

一齊、來月一

會開催

市、省公署、縣族公署所在地容

感激せる三千萬民衆 三十六日午後十時三十分大二十六日午後十時三十分大

は十時半大連港に到着す は十時半大連港に到着す 協議の結果、今夜御

より奉天丸、新京丸の鬼船の人は御召艦に移乗、同氏の

を行か開始されたがブリッチ上に 他行が開始されたがブリッチ上に 他行、午前六時五十六分大連縣倒 一番」に至るまでの順際とどこほり なく進められ非常な好成績をもつ 同数なる午前六時四十分を期して かくて生下御退職の定数と

保司氏(衛洲中央銀行理

等三千萬田民の均しく敬敬に堪へぬ所であります。

幸が曠古の御盛事であらせらるることは御歌

室の御歌徐より下は津々瀧々の人民に至るられた文館ではありましたが日本帝國に於

皇帝陛下を奉迎す

國務總理大臣 鄭孝胥謹話

(新京電話) 瀬洲副内各省長、各 東管風引令首も皇帝医下奉迎のた め近く上京の変定である 第4個形なく御膳瀬。 満級無史上の御堂業<sup>3</sup>

すにも、スポーツマンが運動能 れで手貫てすれば安心です。 歌

果が日瀬南帝國を結ぶ四き楔となり其影響す解の群なきを費ゆるのであります。陛下今度

小されました溢るる如き熟誠に對して皇帝学 うせられたる水策と仄聞致し盟邦朝野の友

行用しましても個見既を顧め御智職を深らとは時す返るないことでありますが除下個

の上に一段の御工夫を添へさせ給ひたるこ

要人上京

歌州の風雲はアメリカの電船戦 陸の際の日瀬日和を期待す。 さばれ、天黒像戦は晴れ。御上 は雨、奉天は雪、大連は黄塵。

み、 南京虫の難しあとに塗ると はサロメチールを常備される家

虫に敷された、掻きムシつてお

賀屋主計局長

内、唯下の歐龍に戦い外、監視の歐龍に歌ゆる に寄典する所なかる可らざることを擦脱数しま 電話にし東洋平和の職立を所期し奪いて世界人

地震に堪へぬのであります。

日 ばされる事もないだらう。 はされる事もないだらう。

やけ等の初期に塗れば離れや

天長節祝賀 皇帝陛下 一臨御 會に 軍司令官主催

戦を行ふ 戦を行ふ

陸軍 甲から

激決議を常し日 する

調査官選任に決す

**偉大な** 努力によるものであ

喉ョ痛メヌタバコ 

頭

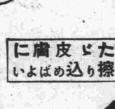
本大作氏(満趣新京駐在理事)

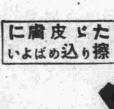
ジの機械的筋肉緩解作用とサロカルで居ります。これはマッサールを併用して効果を暴げられて居ります。これはマッサールで居ります。これはマッサールで居ります。これはマッサールでは、 アボーツマッサージ方面ではそ 病院の整形外科、柔道整復術、

マッサージ











に入り軍司令官より天長節の配 司令官御誘導申上げ皇帝には宮 所姓に御勝遺あらせられる害で ある ラデオ記念放送などの計量がある 日葡新通商條約 近く締結さる 嗣稅統制の妥協好望

間果雄氏は二十六日入港うらる丸。 笠間駐葡公使談

▲林博太郎伯(癇盛總数)二十六 は「骨特山脈」の製植

要権保止氏(陸軍省無梁課長)
関北来連
を関東雄氏(ボルトガル特命全 輪環氏 (演畫總務部監委仗) 開闢氏 (演畫秘書保員) 同上 輸酵應氏 (同) 同上 医奥宜氏 (大藏省主計局長)同上以正八氏(日本車輛制社長)同上以下人氏(日本車輛社員)同上城影一氏 (同支配人) 同上城影一氏(明文配人) 同上 子壽氏(陸軍王計少佐) 麗() 同上

込めばよいからお子さんの手で さず、夜中に痛み出し眠れない も結構です。キレイな純白のク としてベトつかず、衣類を汚

屑疑り

れば慢性で頑固な痛みも快く緩慢性痛みを散らします反覆使用す 解されます。内服薬のやうに管 痛みに湯上り後(又は蒸します時候の髪りめに起り易い瘤疾の から過み込み神經を輕く確康さ 寧に綴り込めばグンノー ルで温めてンサロメチールを丁 や心臓に障る心配がありません

神 優 痛

SALOMETHY

ミ(歯痛には頬部)へ擦り込んではないかとき、サロメチールをウナジとかコメカロメチールをウナジとかコメカ 頭が重い。コメカミが錐で探ま

章 太 田邊商店

はるびん丸二十七月前

を盡し 岩佐警務部長談 大統領主部局長智を興宜氏は叙十大統領主部局長智を興発し二十六日出机扶桑丸。で離南した

警衞に當る

埠頭の豫行

で推薦しくない、歌に動たらう。 内歌歌歌を歌安歌歌を歌下なり

本日十六頁(編)

議會

0

成するといふことが緊急的必要部々々に開する具體的方策を練

断さるべきものは刷新され、始めて我對演政策の基礎が確立さ

き事質として刮目さるべきであ

瀬政策の劇期的法

相

正しき立場とは、際に批機的の

開宗の聖日

へば、林陸相と席大使とが現地

說

くる途

渡洋作戦を根幹に

随つて五月一日の本會議に上程

職を開くことが整み潮になった冒地を開くことが整み潮になった冒地を指本書

注目すべき米國の態度

○応して、もし、その立場を孤立。 のでは、もし、その立場を孤立。

は墨國一致の標榜

日滿經濟委員會は

北鮮航路の

(新京電話) 日演經濟委員會設置 及び治外法概筋感問題打合せのた 東 とこ十五日午後九時着列車で歸京 は二十五日午後九時着列車で歸京 したが、既にこれら懸案の重要問 た

東軍の変表せる如く現地としては東軍の変表せる如く現地として居民

て治外法権撤隊問題については關一現地日本側首闘者は撤ふことに

るので、その上で會議を開き演洲國皇帝佐下の御歸還に依り演洲國

かりにて闘京した大使館谷参事官の場所では、一十五日午後九時ひ

る上京したので他の用事は何 皇帝御訪日をお迎へ申上げる 日本は全權大使の命を受け凛洲

から經濟委員會問題、治外

課税問題 の方が先に考へら 補大連強生高等女學校長問題などより 大連第一中教諭 今西問題などより 補大連神明高等女學校長 下田 旅順高女 と 平田

訪日の目的は

廣く意見のな

山海關で殷同氏語る

**今月末滿洲側へ交渉** 

何成立

急激には行へ

の異動は二十六日附左の如く硬を、「新京電話」、関東州内中等學校長

大連へし電報配達事務を取扱

中等學校長

る電報、通話及び呼出取扱時間

を左の通り欧正米る五月一日から

施行すること」なった

經濟委員會は近く交渉

谷参事官の歸任談

經濟國策決定後

對滿投資實現

談を受けなかつたが要するに同界中自分は誰ともこの問題の相

内閣でも向且つ決定するを可な現在の制度では、極めて有力な

川剿匪の狀勢の

貴州、雲南の制覇、右工作を基て長江上流の共産軍討伐、四川

議室にて脱艦左の仲を附譲した十五日午前、午後に亘つて州鹽倉

の奨励品種に関する

御家庭での寫真は

奥様の御手で

連月入荷の新型力メラ

奉天・大連・新京・ハルピン

ラの店

主力の後を追い逐次西海

**淋病消渴"宇留神湯** 

日本橋 薬局

コルク瓶経鑑料用コルク耐船舶用コルク耐船を塗料用コルク耐

絶對漏らぬ完全保證付

マ

1

トは

鎖

元氣

電話三・ニニ三九番

【四】其他の共産軍

ら 傳へられた。 先日例

B

剿匪頓挫の影響重大

待すべき事項 陸相渡滿に期 苦境に立てる蔣氏

◆實州省連載を中心とする場上 ・ 世都を占領した、| 一月中旬以来、再び活躍 に概れ代数、古戦、土城附近、個 に概れ代数、古戦、土城附近、個 に概れ代数、古戦、土城附近、個 に概れ代数、古戦、土城附近、個 を四川南部と貴州西北部との饗歌 を四川南部と貴州西北部との饗歌 を四川南部と貴州西北部との饗歌 を四川南部と貴州西北部との饗歌 軍の攻勢轉換

中央経験を批解が合せのため上京中の林瀬線網数は夫人、西脇秘書を供ひ二十六日人港。 のうらる 丸にて 断連した が船中の大海線網数は天人、西脇秘書

順調たが内地財界の製鋼投資に 相も秋には來瀬賢現する答で見玉布 相も秋には來瀬賢現するだらう、廣田外相も來瀬の看望を贈してゐたが、この方は賈現すれば拓相たが、この方は賈現すれば拓相 がくになる、蔣徽の資金繰りも

體方針が樹てられて後、これを 内地財界の

昨日歸連一林滿鐵總裁談

重大影響を持つ問題に對し 連ひはない中央政

『山海蘭特電二十六日愛』訪日の 東方脈行社郷經理職水次氏と共に 東方脈行社郷經理職水次氏と共に 中朝七時四十分山海蘭に到着。出 今朝七時四十分山海蘭に到着。出

奉天、哈爾濱〇〇和文電 末日まで午前八時より午後八時十月末日まで午前七時より午後

萬元の新版版を得る調である。これに依り月こととなつてゐる。これに依り月 一年を四期に分つて分納せしめる なつた、、紫の内容は全市自

南十五周年記念税質者を開催する時から大連電気変態に於いて創地時から大連電気変態に於いて創地 新に地方戸別税を新設することへ うだん成業を得るに至つたので 周年記念祝賀

ムーロフ

(就職の捷徑)

「規則書與郵券二錢」電話(2)四三〇日

英和タイピスト學院連四旗場映樂館標(創立大十十二年)

英英邦 政英 外 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 文 イブライター科 文 変 連速 連連 アイフライター科科 科科科科科科科

世界各國酒類

食料品

E

店

(場広西)五三通西市連大 一三七五·二重 Joy of the Taste 一徒募集

29日星女浦

ロピーバーンズ 1 打 グレンマー 2 打

栗最中 箱入100ヶ

宅の店の提供品です

お花見だんご

お 赤 飯 御一人前二合折詰 御 組 合 せ

•16

•40

御携帶用の

地方戸別税

各

地名産

(圓 千值通聲)圓 五…帶屋古名染 (圓八十值通費)圓 千…帶屋古名線 (圓五廿值通費)圓五十…帶屋古名線級高 費實料送仕奉錢十四共芯立仕

書

店

發賣所

<sup>热</sup>屬滿洲文化協會

振替口座大連二八五〇番電 話 圆 一・三七四一番

◎愈々出來!!待望の新地圖時周多端これだけは是非至急備付を「

送料

各素圖

八正四

鲢 鲢 鲢

+ +

連

紀伊

務を取扱はざる局所◆三月一日より二月末日まで午即七時より上月末日まで午即七時より「後八時まで(ロ)電報配達事年後八時まで(ロ)電報配達事

日から實施

タコマヱンヂン

斯京電話』吉澤駐米多事官及び 「新京電話』吉澤駐米多事官及び

電信電話

0

取扱時間改正

ト掛ら便利

最行刊月

縮尺二百萬分之一

新聞四面大·十色刷最高級

人の場ででは、 一人の場合をは、 一人のでは、 一のでは、 一のでは 金の午後七時から二時間

年 和 地圖を座右に備 兼備せしめてあり、

御利用を名ふ ・ へ正しき満

事を!!! 州國の智識を涵養せられ

る。現下の重大機に際し本 情州究上至便の大地圖であ 滿洲事

**さして満鐡會社が編纂され** 

た細密地圖である。特に十 年四月版は改正省別は勿論 調査圖ご満洲國案内圖ごを 全地形を色別ごし産業經濟

滿鐵會社資料課編纂

マイツキ式の腕時計ハンド

の散で取られたる、彼の恋火の 二期に取って支那部の影響を開催して 公學堂、春日小學校、土佐町公學ですること」なった、倉場は沙河口 末日まで(前期)及び十一月一 支那語講習會 關東州廳にて

◆一つの立場に並つものは、理論 がにもせよ、實行的にもせよ、 がにもせよ、實行的にもせよ、

ればならぬ事は、

るが昨今は方向をかへて前従業

遊覽バスも出来る

カヤ街を通り松花江に至る、それより市立公園に赴き公園内をれより市立公園に赴き公園内を

哈爾濱觀光團

時间を追に就職出來たのかもさつ 時间を追に就職出來たのかもさつ

と語つてみた

で例年のレベルに選するには前 | 株での水量は十六日以来多少の増 | はれや、熱層を開いた | はれや、熱層を開いた | ここっているに、 | 株での花形の水が増水するたらうと云 | 機帯説の数量に悩まされるが、一種 別 | との程度なら恐い及間を突つ

最近内地へ観光者の増加する指標。

満洲國の官吏は

地方事情に通ぜよ

一に接した、之でどう寺ら近き将承 一部に盛んな修製があつたとの快製ではかけての強闘に伴つて奥安徽一れたが伊然二十一日から二十二日 とうやら近き将来 | 誘の記者に融る | た、氏は往 | 医のかまつたとの快報 | の別戦で奉天に出滅した、氏は往 | をうやら近き将来 | 訪の記者に融る | た。

所で迷惑を歌じた佐藤(総)高長は 一で迷惑を歌じた佐藤(総)高長は 「ことになったなど放送し始めたのことになったなど放送し始めたのことになったなど放送し始めたの

松花江近く増水か

近を通過して志士の碑に参拜、競馬場や哈爾濱大城當時の戦態、小林、向後兩勇士の銃殺地談、小林、向後兩勇士の銃殺地談、小林、向後兩勇士の銃殺地談、小林、向後兩勇士の銃殺地談、小林、向後兩勇士の銃殺地

白系の不歸國勸誘 退職手當を繞つて亂れ飛ぶデマ 漁村としての将來に對する基礎調査などを行ふ事となり阿部倉局では今回吉林省内に於ける漁業區劃並に無額、収穫後急。 ( 古林 ) 國內産業資源の調査を目的とする演洲國臨時産業調 始め状餘黙十四日間輸職骸五日間の豫定を以て五月五日鳴新達天氏以下一行四名は來る五月七日より舒鵬縣の十二日間を

は果して將來に如何なる運命を招くか期待されて居る

は何處へ行く、職場を日瀬人に識している。

紅茶珈琲ココア類果質類

石、毛布の他支那絹布

年山縣春河

松花江漁業調查

五月五日新京を出發

「本大」目下日本各地を視察中の 「本大」目下日本各地を視察中の 近~視察に來滿

十一校、初級小學校四百九十九 初級中學校六校、高級小學校四 これによつて同縣下の學校數は

寛価と相俟つて高級小學校の増設 何今後目下立案中の村政改革案の

新設して教育機関の充實を図るこ

興安嶺一帯に降雪の快報に

喜び勇む航業聯合局

ットン・モール博士は夫人同性近 南下る記憶事態に通数があったが 同氏はこれまで前後四回に建って 日本事態耐寒に来動したことがあ り、その都度数日酸識を深めて北 数各方面に日本紹介に売力してる

へて配き一新の現地事情に觸れるたが、今回の來庸は建國三年を迎

頭を購入

犬訓練所渡邊孝三氏は三十四日高 日中であつた。関州國際開意場配向

來閉鎖の

内外で千五百國、二千國位のも 原に達する迄増殖する計畫であ る、尚令回の輸入犬の價格千國 る、尚令回の輸入犬の價格千國 年間の劉先生……」 つるといふ光景に寄集まつた見物せら。この話で想ひ起すのは淡武 黄で糊りづけ、満りが棚の上に落帝の外に回教徒も何にもない響で れ汚物が額から鼻に垂れ流れ鱗を

東京 東京の普及に 東京の普及に 本著では、満 公署では、満

のて多数の小學校が郷州事態に際し行政機

そのまる今日

かれたソ職院書國際十五周年祭に 名は基。彼は洪武二年第一回の したらう」と流進が口を

職も難も所で欲めつけられ、たい院の特殊を、推。く穫ませたのでい

列車にて鞍山へ二三列車にて歸 では、五巻です、私はあの時の音に彼の家を訪れた。恰も「雪夜訪に彼の家を訪れた。恰も「雪夜訪に彼の家を訪れた。恰も「雪夜訪 江南の張王が一躍の震物を送って つけられる例の重さに立たされた せられたが、時候の暑い時だつた 師は懲戒のために役所の前に立た

知際は彼が立根に水を流すが如 人の歌徒が参集し、銅鑼を肌き鳴 人の歌徒が参集し、銅鑼を肌き鳴

視察に來錦の 中川男爵談 の來滅た、演洲國の施政状態を 秘察するのが主眼なので殆んど 全國的に行脚し全面的に翻查し たが併しこれに對して意見を設 たが併しこれに對して意見を設 たが供しこれに對して意見を設 たが供しこれに對して意見を設 を表する事は差し購りもありこの でをへたい、大さつばに批判す なり政府変略の大宮なども時

では淡して少しとはしないのであのであります。 東三千名でありまして其の數に於 上並に敬養訓練に驚らしめてをる はその給奥制度に密接 までの とは申す迄らないこと

民政部 清水總務司長談(中)

整備されて行く滿洲國の安寧

ります、附しその素質は従来極めては淡して少しとはしないのであ

で官の敷は現在約二千名

網紀の紊亂はその極に

であります、更に農民と共に多額の教育金を 融合作品の設立共販計るため各地に義倉

號七十三百四萬

保甲連坐法を實施

はなりまして船と地方の職業的自 が行しまして船と地方の職業的自 が行しまして船と地方の職業的自 が行しまして船と地方の職業的自

先づ日本軍隊の援助の下に民間散

不良自衞團を解除

主化なくて、根 頻震內田芳江氏

のが、女性の本

(=)

(可認物便塑理三集)

聯官憲の暴行

八は發狂・妻は自殺

壓迫される歸國舊北鐵從業員

樂土を懐ひ慕ふ

日本女性の野戦 日本女性の野戦 まうのは、残念で御座います



り 棚を首に棚せ、贈贈の牛肉を棚の 明朝出頭するやう命じて彼を引贈。 へ、筬十樹の舎刑に處した上、大 大

あなたならど

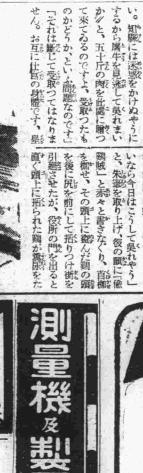
教徒と雖も些も假借せぬ處置に感

視察をも遂げ歸國後一博士は歸路北平を經一

から申すのですが。今方數人の回教徒が私の許に一人の官教師を送つてが私の許に一人の官教師を送つてが私の許に一人の官教師を送つて

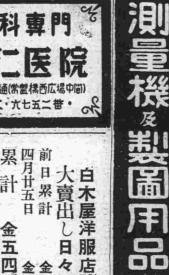
發賣元 內外女具卸商

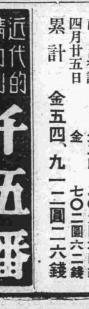
けでは痛くも怖ろしくもならまだ耽心せぬのか。打た で取り上げ、彼の顔に一



温

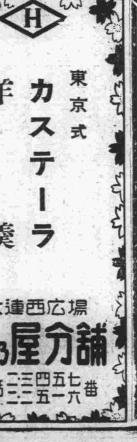
電三·三八五六番





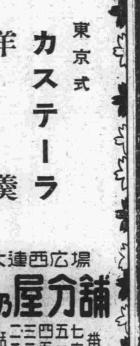














動の横死を傳

相場の機勝に連れ支那財界を

十二時に建つて新京記念公會堂に「新京電話」全演商業監修総合會

反消運動に對する決定。 対応

合設立に闘する件

満洲國官吏消費組合に開いる

識文を可決し、二十六日午前十時 に付き慎重討議を重ね左の如き決

發行

八月二十日より三十七次調査課(現在大公司十二日

銀價暴騰

天井知らず

緩和を要請

っことくなつた、同生命、損害

験の處置につき根本的對策を練

れを機會に満洲に於ける保険業

り出襲することに内定したが、

### 銀買 銀價一弗二十九仙に達するか 金保有量の三分の一に成る迄と銀價一弗二十九仙に達するか 米財務長官の聲明 上續行

の銀政策に關し、二十五日左の如 分の一に選する迄繼續する方針 高が金額に於いて金保有高の三 同時に來月十五日新京に集合する高が金額に於いて金保有高の三 同時に來月十五日新京に集合する 一、三名が生命保險嶼の遊詢と 一、三名が生命保險嶼の遊詢と

銀買上政策の

五日國際皆にハル長官を消散、五日國際所の観覧上政策が自國の状國政府の観覧上政策が自國の状國政府の考慮を要認した、ハ米國政府の考慮を要認した、ハ 配部支那公使施肇基氏は二 とと ままりまとなるであらう 反官を訪問 施公使國務卿を訪問 火災生命保險

日產二億圓

営ロ驛の棉實火事に

満鐵は損害賠償

の欧州茂宏神後・香さまで、現在校部、タケ郷元及び英印製語を継続合家は含は、現在校部、の中総製質過季度製造によれば、英國ランカシヤ総の中総製質過季度、中野田領事より外狩省に遠した。等の議項目の如く「東京二十六日穀田通」リヴアプロ、新なる分配機

タワ 観定及び英田等の諸項目の如う

一般鈍 ホースの

産

朝日鐘東大土同滿電

山口山葵

を持つたが以後ジリ 先頃昂騰に昂騰

况(中六日)

內容

-八萬一千圓

院いたが、その詩歌の内容を綜合 の英國総業貿易の恢復散として先 ての英國総業貿易の恢復散として先 て

を設けんとするものを設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの を設けんとするもの

調

六

滿洲視察團

或る荷宝の如さは破壁する氣の霰、内の機質百四十三車の損害に就いては誤經域膨胀に於いて悪後策を下されたが今回の火災によつて悪後策を

對支砂糖輸出

海外市場に綿業貿易委員會を

殊に英國市場に於て移

る有力なものが

ソ聯調査團は 六箇月間滯日 基礎調査が目的で

砂糖酸出は本年に入り難る活沈を をし三月末送に合計六十三萬三千 ビクルに整し昨年同期の三十九萬 六干ピクルに較べ、著。しく増加し て居るがこれが脱放として

東京二十六日後國通」我が對支

活況を呈す

一、最近に於ける日本品取扱の緩て居るがこれが原因として

々たる顔觸ち 五月 
深満シンチケート・

出滅境の傾向にある際、精糖會社等が暴げられてゐる然るにこの輸

は昨今輸出を手控へるの餘儀な

党シンチケート銀行廠演洲 へて底物取扱 で解する演絲社像、満洲國 郷道及び總局側 の共同指統 長い下貨物跳五

数。に就いて協議する職貨物酬飲者全部加盟貨物酬飲者全部加

銀行團滿洲

視り察團

○神戸屋株式。現物·じ戸 ※清華展三·八五四の番地 本清華展三·八五四の番地 本清華展三·八五四の番地

銀行同松原純一、正金銀行取締網察職を員は次の如くである

電業公司移轉

部、秘書役、檢査課部、秘書役、檢査課

産地績落に

Ξ 三八四三 枚枚枚 \*\*というでは、一下東京社在のソ職道商代 なく軍にその調査報告書に意見をによる北郷代質物音受取の爲め二 であるが、調査圏の目的は際ら受に上る北郷代質物音受取の爲め二 であるが、調査圏の目的は際ら受に上る北郷代質物音受取の爲め二 であるが、調査圏の目的は際ら受に上る北郷代質物音受取の爲め二 であるが、調査圏の目的は際ら受によるといるという。 購入決定の權限なし (例を殴つて特に慰失気勢に転し捉 用の融談において十八萬一千五百 日の融談において十八萬一千五百 大事を賠償することとなり、二十五 日の融談において十八萬一千五百 大

合理的販賣機關を設け

新設消組を阻止。

全滿商業團體聯合會の決議

**及消運動の一進展** 

會における軍部側の御捐示に基 会解決を要望す き解決を要望す

右にもとづき左のごとき具體策を 一、満洲國官吏消費組合に對して

知きものであるが最も希望してゐる。 ある、右の如き事情で品目は

派遣の購入委貸二行八名は二十四 物資館付の低に 暮る為めり 職政府 の氏名 ソ聯調査團

、ソ聯外國貿易人民委員部工業へ京したが一行の氏名左の如し 

振興に 日蘇貿易の

野戦衆を謝咒。中である、殊に千 のとして職僚各省ではこれが恒久 傷格一億四千萬圓中九千五百萬**國** 流せる日歌倒滅に一轉機を来すも が動意に依り支機はれることは沈

九百三十二年以降に人二十萬國に 野議なのでこれが是正を研究して おるが、現在蘇城は外側を利用し 得了斯職力の増加は一に長期クレ ポットによる個なく適数熱強間に 方 | 休日明け二十六日前場大連報酬市 | 保合、京神は人類に | 上腰で乗車筋の一無質成ちあり | 大豆、豆腐は再糖・大豆、豆腐は一种、 英の綿業貿易策

クレヂット設定 奥地天候不良で

批では定期市場の足線に駆して終れては定期市場の平線に転びえた内地合製を含

さに至つてゐる、即ち本年度産務

市場電報

版株式 前場寄 斯基司 200 2

休日明け特産市場崩 

東京株式

大新東新 大道10 1至20 大道10 1至20 大道10 1至20 大道10 1至20 大道10 1至20 11至0 101至0 11至0 101至0

神戸期米神戸期米

大阪期米 前場新 前場引 限 元之 元之 限 元之 元之 元之 元之

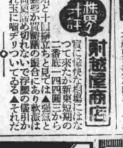
横演生糸 限月前一節前二節 所三横 三部上500 大月 51500 51500 大月 51500 51500

| 1 | 8 | 8 | 1 | 1 |

八七六五四

八七六五









るだけが手な交見よい転出をつけて一番がけが手な交見よい転出をつけて

船印」と小島唱歌にある 小艇舵の檣頭高く離へる船族こそ 師しと小學唱歌にある通り、大「林なしたる帆柱に花と見まがふ 冷戦、碧い波に贈る

ークほど心をときめかすものはな のそれもよくこの目的にかなつて見出し日童族と日本の船館社の▼ 戦級化されるのが普通だが、大きー見知らぬ國の港に泊りにふと が実続であることを繋ぶので自然

中では、 ・地震の、復選に整定を行ひ、のち大連では合名會社と取解、要に大正 連では合名會社と取解、要に大正 ・地震の、変更に大正

に移りすでに二十年の歴史

海洲商社のマーク

五

催されるが練道部は江崎貨幣日に亘り華大郷路總局にお

貨物懇談會

大汽のマークは大連の 船のマー

神経金は百二十四萬五 性めてゐる市

九二〇

いいながら晩春それに能も概つてくい、以真誠夷政衆のく、と

呈してゐる((各四十三瓩入一叺小頭値標準左の如く削旬來保合を 十五日現在、大連における白米 京圖線、朝鮮烈由二十一日東 大連の白米 小賣值保合

0 ◆…ソウエートは 外蒙と新疆に 態を敷設せんと し、英國は西藏 から四川方配に

新東續騰乍ら 新東續騰乍ら 第二十株一人気 第三十銭高、新羅七十 第三十銭高、新羅七十銭高 本八十銭高に寄付き新東は四圓墨 本八十銭高に寄付き新東は四圓墨 を入れたが常市は積極的な買物も を入れたが常市は積極的な買物も を入れたが常市は積極的な買物も を入れたが常市は積極的な買物も を入れたが常市は積極的な買物も

間此段御通知申上候
カニ十三日午後十一時

一時五十三分永眠致候氣加療中の處藥石無

候無

大連郊外土地會社 家賃で家を建てませう

株

・ 福本公司 (海洲取引所仲買人

に大阪三品は中先二圓方高と寄限十四、六ポイント高、印棉保綿系:米棉現物二十ポイント高

る物化

切 近

9有望 曹賣概 御照會次第詳報 (ラツ遠近不問) 奉天淀里六番話長三八八七本天淀里六番券公司満洲取引所仲買人

軍事公債 回忆日活館 並三金融

裝飾 料料 徽花造 章環花

大連爾宮町三電融の高七三 40 000

襲撃を企てくるるのでは

を避さない光輝ある歴史を經監に 保持する意気込みを見せてある、 之と同時に哈爾濱鑑幹局は廣帆線 立と同時に哈爾濱鑑幹局は廣帆線

至る處に横行してゐる、

より新緑を!

觀櫻氣分充分でない中に

も葉櫻ごなる

匪賊は一掃されたが小部隊の賊

時に殺車するにつきそれまでに一、列車は第一ホームから午後九

のは午後四時

旅大方面行

印象づけられた不安をこの際一

安全を闘ることと

はその他に宿泊のもの等によたい、大連で旅館泊りのもの

、 其の上二十五日の春職は二十 人々に一寸した指子掛けの慰を懸 吹いてしまつた観び山の櫻は街の

店組合も從つて木した成績を擧げて居る。花見大寶出しに力んだ商

を通じてその手

に酸し出されぬ憾みを一般に奥へも出來す、花見繁分は何だが充分

の美しい氣持に

と感謝し直に保安係 署長もこの女學生 署長もこの女學生

**禰軍の再三の討伐で大部隊の** 

って匪賊目闘が居なくなったの

驛前を馬車で出發する、十二時一、鴨綠江見物のものは午前九時

斯様な工合で二十一日の日曜は咲 き初めで一〇〇%の花見行

死者並びに帯鉄直量碗職者合配祭 七日韓國神心における粛洲事變職 一般を表現の一般といては二十

左の通り天長館の住民につき又三を午前九時より報行、二十九日は

二十分 二十九日午期九時

**暗大祭遙拜式 三** 

日午前十時より大

大所希響の同は地方事務所社會係を拠定、期日と共に変表される、変拠で、期日と共に変表される、

春季大祭前夜祭 二十日午後

・連顧盗艇事件があつたが手口から見て同一級人である事を全備に手 見で同一級人である事を全備に手

営

內

空の旅行計畫斡旋

飛

受付

付

付

五月一日午前十時

季節にならうと見られて居る二十八、九の兩休日には葉櫻の

三、四の満胱に鑑いだとけに意外にも花をふみにおるといる結果を見やうとして居る

鞍山の祝祭日

五月一日に春季大祭

質屋强次

味逮捕さる

春の巷

の三重奏

B……死人の睪丸を拔きとる!

おいて同十一時より市民祝賀會を

項只

家庭悲劇から美人の偽訴へ

泡を喰ツて逃げ出す强盗

日

今後も絕對に保持

濱綏線の匪賊對策

洞

接收以來の無事故

の安東鐵江山及び殿大鵬響監一行の安東鐵江山及び殿大鵬響監一行

ること」なったが観響區員は左の

一、鎭江

置された會場に参集されたい、鎮江山では會員のため特に設

山に向ふ人員は大體百名

ゐる、そして午後十時發花員は太體百六十名に限定さ

に壓く膨縮を生じ一部市民の間か 間に定り でのダイヤ狂ひのため 遅延で九 でのがで加するに至った、髪に送めた一方 変更で九

神しかけた乗客を埋き止める が出来すドッと映札口に がた一方同じく九時に到着すべき がた一方同じく九時に到着すべき がたっ方同じく九時に到着すべき

イ し得るか否が順る懸

これ との連絡上欧札を始め十時酸の新京行き夜行卵車は

恐縮してゐます、遲延の

安東、旅大觀櫻團

**愈々今夜奉天出發** 

参加者の注意事項

避は最近特に、著しく二十三日の 如きは午後二時半に到着する筈の 新洲里義列車が緑八時間以上の大 高洲里義列車が緑八時間以上の大

際當事者は左の如く語つた

鞍山公費豫算

靖安軍奉天に凱旋○₩

大)宇蔵に亘る討

穀類品騰に絡み

流言擴がる

滿人間の人心動揺す

ありし部時を追感し一姓の職談を後午後六時より小川な事において

五月一日開始

の他官民多数の協

一一三八、 一一三八、四 一二、二、二二、四 一二、九十二二、四 九八九十二二、八八九四二 八八九一二、八八九四二

四

爲に哈爾濱驛は時に大混雜

富局の辯"何とかする

安全を期したいが何公的速かに愛護村を作つではない、廣軌線沿線

於いて執行されることになった。 劈士の告別式並に長蹄指導官の敷げた西郷中尉、長蹄指導官以下入 きに肥陂と交戦形態なる戦死を選尾岫巌》岫巌縣段の郷意によりさ

岫巖の慰靈祭

たづらとなげっ 節を押しつける き充分に歌いら に腹覚めの思い花 景勝委員會の努力

られてしまった器で

生活上苦痛を嘗めてゐるが、更に 佐十四、五日間降雨がない時は三 弦十四、五日間降雨がない時は三 な十四、五日間降雨がない時は三 な十四、五日間降雨がない時は三 なかり、変になり、変になり。

智祭を二十九日この夜忠郷地に於 実態に慇謝を捧げんと本年は特に

慰慰祭を行み、明けて三十日午

年來る四月三十日春季搭載祭を確開年を大々既に配賞したる略和十

日滿兩首都連絡飛行

奉天の招魂祭

数の演響が入りを希望すると申込なったが二十九日は骸に市成多

京

質利息下げ

つ十圓未滿七分に

臺灣震災へ義金 速高女生が

に於ける震災は遠く 撃の企でが進められ 各屋長、鸚鵡所馬粉鵬へ即込まれ 子五日午後四時頃奉 たしと 大田田子後四時頃奉 たしと 長に難し 自治金を四十一圓

『奉天』臺灣に

撫順の招魂祭

先羅並に戦友の魅を慰め記念撮影 る三十日将残器皆月を恐呼に参拝 出につき一分の母下げは當を得た は無順)在無日露戦後絶軍者は來 最も利用者の多い二十圓未満の質

家。事。講。習。所

健全な家庭生活に備へて 四平街に新設さる

(四平街)四平街地方事務所批會 家庭別識技能を授けるのを目的と 食事、服装改善に闘する事項

新は富分前鑑保祭部内に置き (書) かっては小歌でなっては小歌校内に移動。 生花科を設け短期臨時には和服、洋流経験、刺繍、特理等の講習がは、 人所者には脱には現には和服、洋流を卒へた乳體強慢の耐人での 所は皆分満総保祭部内に置き (講話) ホ、其他家庭生活の画献増進に

新義州

天

日本は内地時間とす

と決定率天署に届け出でたが、 と決定率天署に届け出でたが、 と決定率天署に届け出でたが、 と決定率天署に届け出でたが、 と決定率天署に届け出でたが、

『秦天』市民金融機關としての質。 屋は奉天的緊地内に於いて現在四十五年、而してこれが利息は二十 園末衛月及分と云を取る高率であ り市民からも壓々形盤の繋があげ られてゐたが、質酷組合でもこれ

蔚

山岡

福

大

阪

東

發午前

≡.00

新

京

行

京

着

ハ・三〇

京

四三三三二二一一 九九六五 〇五三二二一〇 一〇 一〇 〇三 〇〇 五〇 〇〇 〇〇 〇〇 〇〇

平

京

東

(載搭みの物

大阪	福岡	蔚山			新義州	奉天	新京	東
六五・五・五・二・五・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二・二	五四	五四	五四	西主	<u>-</u> -	六五・三〇三	四 O O	行

六一五五話電 號三路緯九路經五地埠商天奉

皇帝御歸京鹵簿豫行 (新京驛前)

號七十三百四萬一第

一般ないであるが所轄北側署で は脅迫状の一味と睨み目下犯人 は脅迫状の一味と睨み目下犯人

同も果して何の目的で取り去つた 美事に切取つてゐるので、解語一

ず、悶々の時を過してゐる中相談しても打開の道は發見さ

瀋陽警察廳の新設備

完全な手配

めに逮捕された 中御用、佐々木刑事柳巡捕の爲 棧飲食店で何喰はぬ額で腹支度

がせんと二十二日午後二時衰が加した宋は城子疃方面に高

つで

に影響するために、というでは、各分所の位置その他を考慮しい。 の努力を決ぎつゝあいまった、該電話の要談は先づ各際の努力を決ぎつゝあいまった。該電話の要談は先づ各になりのがある。 になった、該電話の要談は先づ各になった。 になった、該電話の要談は先づ各になった。 になった、該電話の要談は先づ各になった。 になった、該電話の要談は先づ各になった。 になった、該電話の要談は先づ各になった。 になった、該電話の要談は先づ各になった。

は慰瘡を未然に防ぐべく、二十二 種痘を施行

日より向ふ一週間種痘を施療

土、高橋総助南氏に聞する件は事く」と題したる記事中、小野辯護く」と題したる記事中、小野辯護の上を記事中、小野辯護の上を記事中、小野辯護の上の一般に関する件は事

ビユーローに御申込願ひます各地飛行場、案内所、ツーリ ツーリスト

脚氣に惱んだが 宣置

宮田

胃潰瘍と麻痺性

腐くべき多數の細

日

の大部分は胃腸腫害からだとを確認させるかを患へば、死を確認させるかを思へば、死を確認させるかを思へば、死

## 栄養増進の本義

者から「帰ははより入る」と云されて居ります。 食過ぎたり、腐敗物に手を出して凝集の本を造る人がに手を出して凝集の本を造る人が 健康者が更に健康に、結核、胃 勝病者が病氣を克服する要決

が分り、又榮養の力は病気を進し、Dは佝僂病を防ぐとい

である物としては、ヘーフエ菌 紀えず補給する事が肝要です。 の榮養業の食物以外の物からも

期、赤痢等が延殿を奮い ますから誰方も像防の注 表記明者や、一般の

主

### 絶對健康に必要な 條 件。

恒反應を保つには

をしたら身際に異状を動え、其のであるからで、もし一度でも身際に異状を動え、其のであり、細胞は退行して強に死亡のなった。

私は照解在戦中(中略)五月を楽し居りし處。軍隊に動務する。 東京の食飲進まず、下腹が四大 る。弟、より「総職わかもと」見 明はり食飲進まず、下腹が四大 る。弟、より「総職わかもと」見 時中痛み、不思議に思ひ居りし 舞として送りくれし気何時とは 時中痛み、不思議に思ひ居り 一類のす概が空になりし頃(中略) 大照化せし為、四十里離れし會「炭糖わかもと」の服用を織け を源化せし為、四十里離れし會「炭糖わかもと」の服用を織け を源化せし為、四十里離れし會「炭糖わかもと」の服用を織け を源化せし為、四十里離れし會「炭糖わかもと」の服用を織け を源化せし為、四十里離れし會「炭糖わかもと」の服用を織け を源化せし為、四十里離れし會「炭糖」の。 「炭糖」の。 「炭糖。 「炭糖」の。 「炭糖。 「炭糖。

田園 ののの近き無機の類を含有するアルカー であつても、此れを健成分と化すであっても、此れを健成分と化すであっても、此れを健成分と化する所の消化作用がで完全では、一般としません。 はしまがいなりません。 はしまがいなりません。 はしまがいなりません。 はしまがいなりません。 はしまがいなりません。 はこのであっても、此れを健成分と化する所の消化作用がで完全では、 取機のを構成がしません。 故に冒護の職様は

石素(わかもと)の主談がになってゐるへーフェといふ微生物になるへーフェといふ微生物にない。 カルシウム等の含量がある。 カルシウム等の含量がある。 関言に含まれてゐてな景楽素が、 関言に含まれてゐてな景楽素が、 関言に含まれてゐてな景楽素が、 関言に含まれてゐてな景楽素が、 関言に含まれてゐてない。 

「本景楽素が、 
「本語」といる微生物にない。 

「本語」という。 

「本 

を表えるのです。

木 の作用は、く、高 細胞の働きによるのでありまし、細胞の増殖・酵素または、 大の性が、 英の性

と魅力が高下いづれかに失すれば を持する様になつて居ますが、も を持する様になつて居ますが、も



四月廿

髓新 進 指 切 棋

【其九】

案

家政婦(2000年) 「本本学を整へ御期待に副 はん事を新念して居り

業力 服べ揃

**大連家畜醫院** 

Ø

湮汽船出加

画館内

平手

と誰人へも見本小板を無代で送ってくれます。

四丁目世四番地養命酒本舗出張所へ八かキで申込

尚養命酒試飲御希望の方は、東京市滋谷已上通り

矣が随分多くあります。

月々賣上げも多くなるので、結局實質の良いもの

でなければ歌目だと私達はお客様から教へられる

か、養命酒は實質が良いだけに年を評判になって

養利の類は一時實れましても余り長續きしませく も良いとて喜ばれて居ります、今近の経験では強 めして居りますが、養命酒だけは誰人も結果が出

リスまる方くへ何時も滋養強此前の養命酒を御獎

わられ、その選擇に困る場合も勘なくありませんと發賣されますと、よくお客様から色々の事を尋

だけに近頃の様に新らしい葉や栄養剤などが次く

めすると云ふ事を店の目標として居ります、それ

認・歯磨スモカ

居る方、胃腸の弱い方、神経衰弱で夜分安眠出来

蝶々もとまるお足許

人目もとまる

美しさ

今近の經験に依りますと、常に病弱で悩んで

ぬ方、貧血冷之性で足腰が冷込む方、肺肋膜の弱

根氣衰うへ息切れかするとか色々な事を女

思ひます、その信念から私は親切に良い品を御製

て御獎めする事が色々の意味に於て大切であると

ての臭に親切にそして出来るだけ良い品を勉強

何商賣でも同じだと思ひますが、殊に築るはな

日

病弱で悩む方々に

お換めして是ばかりは

大要良いと喜ばれます

ダルマ藥局主 福富 秀夫

白い鴉が出て來

るころに

い歯並も流行

りませらか!

された『佐藤美子の結婚ロマン その間の詳細を極めてる からそれへと際の種を転

銘酒白龍正宗

洗ひ方より洗

よくおちて ンヤンプーは 番よく理解 艶を増す 人の黑髪 王

よりは 始めから**撃** 安心出來ない洗髮料で却つておき

<sup></sup> 原原門 髪の艶はく 名 見ちがな 赤毛深 あ 神經痛の方に
大連卑徳街四丁目
服薬治療無効の方一度本劑
な殊に静、 大黒屋楽店

全三一町 同公西 市連大 (会文文章を前門正面公安中) 番 九 五 八 四・二電

御履物は 皆樣

●手離せ 化機能を ぬ常持薬 房藥太博下森 市饭头 舖本蘑齒丹仁



樂壇噂話 美産 歌劇『カルメン』

は円仁 頭腦を明断に

完全にし

胃腸の消化

波勞を恢復し 特有の芳香は精

を爽快にする 近代人の必携剤

冬の帽子はそろう

殿もだ。二アの稀液液にアルコールを加へ時です。離療します。温潤洗液ならアンモ

地質を聴くするためには

すから、その時マンガン酸加里の

初生兒の體量標準

男子はおよそ

フエルト・麥稈・自由自在

では別に揮奏曲で洗り脂肪を験き の内外を洗ります。次に金融にサラシが少 素皮は別に揮奏曲で洗り脂肪を験き を整した液でブラシにより帽子 の内外を洗ります。洗つてるる中 では別になった。 をいます。 をいまする。 をいます。 をいまする。 をいまる。 をいまする。 をいまする。 をいまる。 をいる。 をい。 をいる。 をしる。 をし

下数に落宅の縁で表配を強くすつ

の洗濯法

つてから乾かします。

になつてしまふ……からいふを数が自由に出来るやらな水浴が自由に出来るやらな水水浴が自由に出来るやらな水水浴が自由に出来るやらな水水浴が自由に出来るやらな水水浴が自由に出来るやらな水浴が自由に出来るやらな水浴が自れておくこと、呼に

かうして致します

拠手、電信政策員、総仕等の女性 …まア・大連にも矢張りそれと同數でらる ゐるこ

何しろ當地へ來て日も深いので…

合して手段労換所といよものをつくり、加入銀行は時を認めたして手限労換所といよものをつくり、加入銀行は時を認めた。

私の

方では大阪に七十名

話を嫌してるますので平常考へて

報

物腰・言葉遣ひに注意せよ 支援 野田大造氏談

る人が、その宛名銀行に取引がない時、また今日のやらに小

一つ洗漉することが配飾になって来ます。そこで各級行が轍切手取引が複雑になり銀行同士の取引が混雑して来ると一つ

て窓に心がけねばならの問題に置

日

は矢張り

勉強も動むに違いないと

とかく性格がムラになり易くて困

うもある代り短所もあり

平凡 第一と思ってゐればます。世の中は

世したい人は勉強することです

の仕事を勉強するほどの人な

あるわけだが難め

「いくら素質が好くても不思ってるます。 次に大切なのは極

から會社でも一年一度は耐負の健康では中途で倒れてしまか。だ

では、文変語は大変の繊統を構化し更に これをアルコールに嫌じたもので これをアルコールに嫌じたもので これにアルコールの機能を構態と

#8

清酒ご麥酒の

## を聴

を聴いてみませう。 若しも、あなたが出世しようと思ったら さうした出世要訣に就て、 以下重役さんのお言葉

### 男まづ平凡たれ 世の重役は 斯く希望する

滿鐵理事

つていたいきたい。際のある人は なるものは特徴とは別なものと思 の第一印象といふそうなものから 職業婦人として働く人た

は家庭の主婦として立派にやつてりありませうけれど何れにせよ労働。或ひは原因はいろいろ 人の不治意もさりながら、この罪していたいたと考へるの 行くべき身であることは同じで男 は當地の環境、御家庭の狀況など らしさ」といる精神上の修養を思考へ特にその版「液やかさ」「女

い人とか、勝黙のうまい人とか築

へ上げれば出世要談も

昭、金町 される場合があると てゐます。そして表の圖紫は左右が女事務殿の身腔など 緒の共のものが聴的複数力を占め 緒の共のものが聴的複数力を占め

ご様じですか――小切手を持つてる 智恵の輪手機交換所といふのは、どんな所か 地、戦地に飛旋機や他の宿のきり 地、戦地に飛旋機や他の宿のきり る、はきもの、特徴です。からし を動物を使つたり、金

の実施品のやうなものになつて居 型の曲線が削進的な除載

ヒール型の響質な動的感の溢れた

大木色 になって来たら戦性 を神して震时します。或ひは震时 を神して震时します。或ひは震时 で洗ってもようしい。後で凝い透

手 の小鳥は水浴後も變 り無いが不健康にな り無いが不健康にな

黄に着色した稀ゼラチン液を刷毛

取鑑の機付に総を付けやうとすれば今返は先づ総だけの部を紙で棚けるのが普通だったが今度線となる際には取職のよのを用意し、こったれる敷煙のものを用意し、これと監醒とを続せて同時に機付け 縁つきの印畵焼付 は名断を築つて歌歌を混戯させるなるほど凝奏者が自慢を演奏の名人が繋ずるれではない。それではない。それではない。それではない。それではない。それでは名がなずる 奏者が自假を演奏する。

明瞭に登場して

から、兼常博士の説が全

味なものだと云ふのである。まことにつまらぬものなら凝寒される。 食質が無い事は勿識である。 食質性が無い事は勿識である。 であるでなくてはならぬしてが、「新うでなくてはならぬ」 つたが「新っでなくてはならぬ」 と世間に同つて主張したから問題 変しても、まことにつまらぬ無意だも雑記博士は機臓者以外が凝だしてはならぬとは云はない。 凝にはない。 変にしているの云がやうでは是もやれなくなる つくり否定されてはたまらない。

京の樂壇を駐はした。彼は世界一
エタインが來朝して四月上旬の東
ボーランドの洋歌家ルーピンシ 素明らしいものであつた。 流の常琴家である。その皮膚はます~、鷹かれて來てゐる。これは 演奏、歌劇、音畵

スポ

"

萬華鏡一柳生園太

なったが大名人が來ると演覧になっているから離出い。然識レコードやラ しかし今の紫電は り音からの凝奏館といふ形式に良いる好奇心も有るだらうが、やは

いふものを加へるのです。

して東るであらうことは驚然 つきり知つて難ひたいのです。 対象たちの言葉の端に好意となつて 要求される監だといふことを、は といふことが修武に在つても最も を といふことが修武に在つても最も といふことが修武に在つても最も といふことが修武に在つても最も といふことが修武に在つても最も といふことが修武に在つても最も といふことが修武に行る 郷 春のお履物

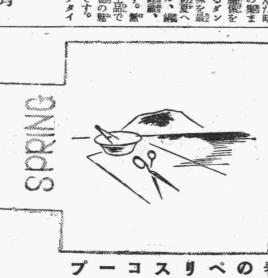
革表の流行時代 =草履に現はれた新傾向= 多く見受けられます。

の洋籔の靴と蘇野しようとしてるたデザインになつてるるのが最近たデザインになつてるるのが最近 ら見て聞ち舞橋、歌の重ね等を綜からし模様等にしても、草腹全體か デザ インはまとまつてる 高では小さく切つて置きます、最高では小さく切つて置きます、最 ながら十分に続が置まる送いため火力を少し弱めて於て枝子で混ぜ 形に切り、玉葱は細かに残み、

考へて靴下を選ぶのは單なるダン デイスムがなくその人の趣味を最 健かに現れる部下は人の目の寒ま て無關心でゐるのはよくありませ 男の靴下は隠れてゐるからといつ ◆…この要領で

すが、肚年までの方には極物の魅い、飛線、飛線、飛線、飛線ではかっところです。 の強然り、触りには平臓、腱臓、かけての靴下はガス、ライル、脚 織目織などの態化があります。

身長ミ體重の平均



かみを減々に表記する。氣象に態態させ、日殊談は務の腰に態態があるスプーンを聴失に悪魔させ、日殊談は務の腰 ら明るい光ひが慶都する正午 ら明るい光ひが慶都する正午 房の大バイブに発る蒸気がと続の服然「花臓の影響」

どまりの程度で、その間に出世すりましたが、常地はたいてい五年 店には十五年鯱籔の婦人心気もあといつていょことです。大阪の支 ■玄教生能に表形態之被をや 前から新生高女では一般新一 前から新生高女では一般新一 市民をアデつて第一回老虎獣 げたが女學生は老虎難街道 顔まけの ハイカー 服飾とつり合つた美しさを充分是 かアありませんか。 人のハイカー一寸物がいへなの散歩みたいな時間です。大 を抜け壁楔まで儲る。紋十粁 のこのコースをど とにも現はさりと苦心して居り **筍煎り飯** の値で強く 記録)ほ

▲調理::筍は長さ五、次分で短 ヤップ大匙四、五杯、バタ大匙二 ヤップ大匙四、五杯、バタ大匙二 和で筍五、六十%、鳥。 ▲材料:(五人分) 支那風珍味 形版への階 れて居るかと なかに二科

誤って居る。 も交つて居 家の一覧(G 能に辿った対展常 ムる名稱は大正二 それ等は整何れも

なくても編模様とか、小模様、

成 東京神田神保町日本佛教新聞社・ 東京神田神保町日本佛教新聞社・ 一工〇銭 一工〇4 以外の国

行き、君虎蔵までは半分にない。そのコースが 学 就 二科會の 0000 はたて居る郷な場合もあるにはある。 されて居る郷な場合もあるにはある。 ことを欠つて居ない。二種に密れるで、一種に密れるで、一種に密れるで、一種に密れるで、一種に密えば、一種に変えば、一種に変えば、 ことは 柏

課題ル踏青ルル・川春風ル

路南の迷ひし道に道しるべ

路湾や鏡鳴らしつ 大連 石 大連 石

輸送を影

「二科」と呼ぶので

際形域間を帯びたりする。斯う云り、また海外の諸性家を迎へて國 ふことは規則づくめの密度のなし

りして能験の或者や新摩斯者など 大低、力假の低齢に異しない。さ 大低、力假の低齢に異しない。さ

崎達之輔

一選は依然として二級を本機としつ一段のは、新らいものが其の質めにない。 **◆知識階級** 

(在學中の

口

頭

談會

草太 弘

座

娼婦を人 、を賭けて角力を取る 教へ られ 間にする大岩誠 る 石黑敬七 口松太郎

ラリーマン三世相 學生野球の墮落相―玉野浮庵

演歌師流相 本邦新聞原始時代 騎手道華なり、景形 さ添っき田 蓮前山田 九辰紫野

人米正雄 ベカウ

龍菊池

金國際領職

毛坂低氣壓

馬鹿々ならい話 ---里見 市河三緑 藤澤 桓夫

孝作

豐島與志雄

**教授列傳** Ŋ と自由主義 戸坂潤 深作安文 逸向 桑木嚴翼 六號·滿載

又學ザックバラン 佐藤春夫

収金旅行第一周第一 

創

話

思ひ出るまゝ…徳田秋聲

トリウムの窓に射る陽光

男の靴下の

ニックな銀色の重要は、此をはさんさんと海を越え、脚を 思ませる。中央には電子張りに触まれた脈を花のやうにも

堂 話

NN3D-73

ガイタミンをやかましく時ばれ ガイタミンをやかましく時ばれ

ところが人間の惚は十歳つの元が耐後の筍のやうに概出する。

食へぬ道理であるからである。

**人身膿の疲憊を招き、食欲不振と何故ならば、吸収力の減退は、窓** 

し植物ホルモン劑は本品以外に絶

の一つが続けても完全な膨脹は

永年研究の末穀表するに至った

何だとか一つや二つの元素を

道理はない。

直接

枚を東京小石川陽口大龍

〇穏對防腐劑を含まず

醸造元

三共株式會社

刀を順る敷活旺盛にする

要であると云ふと、今度は天度戦現れる。これる塵者が、天度も必要であると云ふと、今度は天度を

・ 語語なりと云ふ既を出すと、 甲なる學者が、カルシウムは人 に重要なりと云ふ説を出す

愛も満足には得られないだらく

母類が農種類も現れさかんに宣傳を占めた時代もあつた。近頃は酵

も流行があつて、アミノ酸剤が いされた時代、カルシウムが持端 された時代、カルシウムが持端 された時代、カルシウムが持端 である。

り全球能に懸化されるために抗病の病者にあつては、栄養住患とな

優秀な

が歯磨として感倒的の

てるる者にあつては肥りだす。腰され、喀痰の量が減ずる、痩せ

キカミハ園中に

力が强められ、微熱、聴感等が低

右に

するに真に効果ある品がなかつたりに葉が、難しく現れる場から次々に消え忘れられて行くのは、要して現れる場から次

でも、又完全な消化が行はれてもいくら緊急債の多い食物を振つ

ネオネオギーならばキット今まで到底的薬物を用ひて満足されなかった人も、いろ~~な繁茂、薬がいことはれた人も、はじめて一道がに迷はれた人も、はじめて一道がに迷けれた人も、はじめて一道がある。

部分は尾籠な話ながら、糞尿となに味覚を顔足せしめるだけで、大

日

劍に

满

圖の毛絨膓小

か も體 衰弱 弱

ネクコロ

綻びぬ、

型の好

在來藥物で效果なき人に

**慢性胃腸病** 膜に惱む人 他病弱體 讀くたさい 0

たっく 大へんな歌りである。 学質をする なや 野飯が北郷の服用で、すぐにも ない 身間が丈夫になると考へたら 者と云はれる者の殆んどは、繁養 よりも栄養剤をのむよりも、 みに美食をしたり、桑養剤 質で、植物の手根が地中から養分 をが、植物に極く微素存在する物。 を変し、植物の手根が地中から養分 して伸長する作用する 小膓の絨毛が祭養を内部に送り ひたいくらる急に食慾が起る。こ モンに就てこれ以上の説明は要し 植物の毛根が養分を吸上げる理とルモンの力である。競者は弦で、 に氣がつかれたならば、 ネ オ も、その登分を同化 みな植物ホ

に送り込む小豚の吸収力が弱つて るるから、先づ此の吸収力を强め でのいろくくな病的症状一血色の衆養状態が住良になるから、今ま ことである。食然の増進で身體のれば前述の理由によるので當然な 胃臓の動きが活潑になる、結核性 思いのや神經が昂ぶるのが治る。

者に用いて極めて卓拔なる効果を發揮すたる心臓の衰弱又は慢性痼疾の心臓病患な必解熱消炎剤にして無性肺炎、チブス強心解熱消炎剤にして無性肺炎、チブス 滿洲國發賣元 各地著名藥店

製翔所 日本大阪 三圆 五圆八十錢 安東縣市場通八 橋盛大堂製藥部 二二六五番

ポ 臟衰弱患者 解熱消炎强心內服劑

肺炎・ 大阪市淡路町一大阪市淡路町一





天津から旅行團出發

偽造許可證で

入滿の苦力激増

影順本際第二小隊帝田巡査及びが北大阪の警戒に置つてゐた大阪府

水上署徹底的に取締らん

本職とする古力は砂器の三四月より出線を目的にドシ人へ大繭しつの月より、大瀬を目的にドシ人へ大繭しつの月より、大瀬等の三四月より、大瀬等の三四月より、大瀬等を地を

見、公司側では復興してこれが防いて、一見、公司側では復興してこれが防いをでは、一つて既に五百餘の際選許可能を破り、一般も激しいを示に於ては四月にな

もからる不正手段を弄する者概出

の報はない

本定兩技師が同乘捜査に出發したが午後五時十分に至るまで機體發見

行機を出し、青木操縦士栗田機關士乘組み、なほ會社からは増田清二、岸牧援機出後 大連支所からは午前十時四十分、救援飛放援機出後 旅客機行方不明の報に接し日本航空會社

・ユニヴアー

日

(日曜土)

村民があるこ

**尚同機に搭乘せる操縦士は清水孝作氏、** 

機關士原篠喜久郎氏で乘客は一名も搭乘して居ない

出來上る迄の過程を見學の後、本社を參觀、新聞が印刷されて

川崎の强盗殺人

片割れ逮捕さる

嚴戒中の大阪驛前で

に依れば大孤山西方の阿河溝に行嚢らしいものゝ流れて居るのを見たたらしいが形跡を發見するに至らず再び搜査に向つた、新義州への情報た所大連では直に捜査機を繰出し午後三時新義州に到着したが遭難し

州に到着しないので折柄の悪天候を氣遣つて新義州より大連へ問合せ

サル機)が定時の午前八時三十分に至るも新義

昨朝大連を出發し

既に回復するものと見られてゐる 正に椛盛り、二十八日頃からは次

霙から雪へ

電黒となった譯で風速は十三メ ・ 見たが、右につき観測所では語る ・ 二十五日頃から北支那の低氣壓 が演洲に移動して來たが、午前 が演洲に移動して來たが、午前

ったが明日は晴れるだらう

不氣味な奉天

襲りがち時々晴といつた天候で朝から漸次晴れ出し、廿七日は 模様であるが、二十七日

京より郷雨は難に敷じ更に除雪をは、橙色に敷じ坐内は匙燈を要する。 をで気味 かい 天候と敷じ、十一時でのは、大きのは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、大きのでは、

の間でも二日観さのお付みと土曜 當日 であり、又一般市民

にと氣にかくる不連續線のいた る天氣異變の原因と二十

なる、このため始め南から吹いてあた風は次第に北西にまはりこれに伴つて温度も低下して奥地一帶は雨となり中で最も氣温地一帯は雨となり中で最も氣温度は、一次地方面もこの気壓の移動の餘波を受けて西北の風暖の移動の餘波を受けて西北の風暖の移った。

温が續き中でも温度は二十六日二十六日一ばいはこの風上の氣

の理由は二十五日天津

華天は、二十六日朝来継師と**勢**つ

けふは晴れやう ・・新京は雨から吹雪

は二十五日安東臨城たる眷職となり空に載く春館が春の空。間日の園都を真り白に融つているを思は、かな街に歸つた、皇帝陛下御醫選り空に載く春館が春の來るを思は、かな街に歸つた、皇帝陛下御醫選り空に載く春館が春の卒。前日の園都を真り白に酸つたが午 武道大會へ

出産する管 清極からは高野茂養蛇士が出場すは数土以上と定められてゐるのでは数土以上と定められてゐるので 五月二日より神戸湊川・地北湾県

のため二十五日入京した臺灣番社 日入港うらる丸で來連した ・ 観光 関東京へ 図通3 生 郎("a)君は南洲巡灘のため久子夫 ・ 根 光 関東京へ 図通3 生 郎("a)君は南洲巡灘のため久子夫

即で、この君は南洲巡察のための子夫知られた棚家金語樹でと山下敬太知られた棚家金語樹でと山下敬太

初めて海を見る

軍官學校生一行

廿八日見學に旅大へ

れ二十七日同校出級二十八日午前 再び大連に到り一泊、五月一日のため同校日系職員十名に引率さ 三十日底順港内見事の上同夕刻歌家屯興安軍官學校生徒百名は今 の後定であるが一行は全部初めて野家中興安軍官學校生徒百名は今 の後定であるが一行は全部初めて野市の献年士官養成を目的とする 便乗、同夕刻版順着二泊 面見型と「一面見型と」では、五月一日再び大連に到り一泊、五月一日再び大連に到り一泊、五月一日再び大連に到り一泊、五月一日

が立に者順においては既戦の催し日から八日まで大々的に催される

受診中盗まる 帶ミコー

本の五月二日より開催される京都 「郎(\*ン)長女よし江(\*)」履入合田敷 「民主記中のぞころ二十一日本の満古月二日より開催される京都 「郎(\*ン)長女よし江(\*)」履入高田敷 「民主記中のぞころ二十一日 「金融」の湯ことが、思遠平(\*\*\*)が、正主人で、一を観覧に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発験した。 「金融」に手記中のぞころ二十一日 を発展した。 「金融」に手記中のでころ二十一日 を記る。

ないが酸戦な動話なら八を國だけ知つてぬまけ、自済合同の戦迎動では日本部滅とので、自ら飛騨な瀬田でなくを説に次いで、自ら飛騨な瀬田でなく。 登日奉天の時に対いて、自ら飛騨な瀬田で

1+40

奉天は雪、奥地は雨、そして

はガスと黄塵

以後の豫想を観測所に聞いて

(可認物便郵種三集)

### 輝やく優勝盃 ーデングヒツターに

山内電々總裁が寄贈

前 前端電信電話株式會配機裁山內部 繁率保持者は膨慢膨低に出場した。 大氏は本社主催の第二十回關東州 四チームの選手より鋭敏すること に機関することになつたが、本社 に拠定した(葛原は電を優勝で出場した。 右 となり、鋭敏鏡館は聴高抒動の半 では寄婚者と脳遊の結果、最高打 では寄婚者と脳遊の結果、最高打

ゴラ優勝

重量拳閥試

合

り限に日祭、曜土、曜日

柔道教師神田久太郎六段は二十六武徳會武道大會出場の闕東局代表

満洲國代表入京 儒道大會出席の こば(比藍人)の十回戦は (日梨ハワイ人) 戦ビック (日梨ハワイ人) 戦ビック (明報に) の (明報に) の (明報に) の (明報に)

東京二十六日静國通」 電東京二十六日静國通」 電道大會 一年後九時人京直に帝國ホテルに入 一た。一行は第二十九回孔子祭そ の他に出席の象定である 14-0

第二十回關東州野球大會

取引所准優勝戰

井 0 0 遊 A 0 削 14A 0

に寄生虫検査 無料で實施

手國の言葉を使ひ分けての膨點が変振りを發揮し、しかも崩洲外交振りを發揮し、しかも崩洲外交振りを發揮し、しかも崩洲が一を開かなりを発揮し、しかも崩洲が変振りを登びし、しかも崩洲が変振りを発する。 かり領事連を喜ばした

」を聞くと「満洲語は知ら何ヶ國の言葉を話されます

「満洲語は知 5

大連市若狭町一六七畜地宮本サキーの さん("心は三十六日午前十時三十分戦市内山牧町飛十字解院外科談 新に配んで置いた器、コート等を 動に配んで置いた器、コート等を かに配んで置いた器、コート等を おか同院には患者脱女所の践れた場合、これを でい これを でい これを かい 
「大が同院には患者脱女所のと 
「大きない」という。 
「ない」というない。 
「ない

十八日

三巾金巾·天竺(歌詞)

知合ご

急遽歸還

階起となって居ろ

を選さの捜査網を殴り被人逐節にでは市内

官戰死 平齊線の掃匪戦

0 用火水水盒

お出掛け下さい

春の御仕度日もいよ

あご一日間です

浪華洋行へ<br />
必ず

10 11

22 23 24 25 26 27

明

は

あすの土曜日こそ

15 16 17 18 19

兩指道

八秒で遂にT・K・Oされゴラローケーン

前會長サ氏來連

廿八日まで

(満屋久幾昭3速浪) でま時二十後午・・・りよ時一十前午 いというとして、一日日のいろのこれでは、大きり、大きり、大きないのできないのと

の背廣地の逸品

英國ドウメーフレヤー社製

して弊店が特に犠牲を拂つて取寄せたるもの何れも世界最高級製絨會社の今年度傑作品に

春より夏へ

かけてお召し

英國エー

ガニヤ

社製

鎖街

正性製 トライトウエスト地
プレスボ地(ト社管録品) キャシミヤ地(同) ハ社管 フアンシウースデツト地 グレスドロピラナ地(録品 フアンシウースデット地

々快



(日七十二)

各地温度 午前十一時

照會相成度し

「精實外約百二十車

「特實外約百二十車

大連鐵道事務所

日奉迎場所

明二十七日午前五時五十分迄所定ノ場所=整列大騰楊英國大使館前

上御参列相成度御案内申上候離國被遊帳ニ就テハ當地御通過三際

參列徽章

六三九四五四八八時

昭和十年四月二十六日 日

...... 十七日 報廣告部電二一四四九 まて 一番

セ羽 紋 問 【々 着

イワキ町連 田中 0.0.0.0.0.0.0.0.0.A 銘名列名學 車 - 総 믲 AR

古

名物にうまいものあり林 洋行の羊羮 泽行集師

●三河帯芯二本六十五錢 ●レーヨン友仙(大中ナ尺キノ)六十五錢 均 均



電二・四七三六番

ちらですか、もしく一今戦は、日

大連霧島町八五

第二六五03番

大連若狹町三(西通入口)

者が耐傷を得たる機能で放びる。

(非賣品)

圖人說明書

服又レトノ 鈕・ヌピロコホ・ヌレフヤ

一き縺のよさ

島島護正池北

間の中に、臓太の一行は、取を助さんはゐらつしやいますかし

いあ本塚みた谷森

入院隆 意

「合い」とも……」

みんなこんな月を散暖つてしまへぞ。閉けろつ、ええつ配飾くせえ

り香のしか懐 る残もでまつい

醫學博士五十餘氏實驗關

ボリツク属空水治器

金五回料植民地五五百

斯氏の

博覽會名譽金牌受領

包室(物のかに、自分である。 一句 を 一番 標 で 一番 に成形する

の代金引替小包は

- 説明書添付ー

日獨佛專賣特許

気じりを 意味せられよー

艶・艶の肌若だん込え消と ッラサ

育は、ホルモンの自然自正となった。 東子の特徴たる事気での概である生産があの優全観

弱小を健全發育せしむる

頭を多く使みと 血液が頭に食がわるくなることに気付かなくなることに気付かなくなることに気付かなくてはならない、不自然行言、過度の頭され、自

春のシーズン

行からやつて來た者です」 でなた、どなたつて我々は、申:

だが、やはり白を腕てたましで 「なに留守、留守なら待たして貰

意あたり Et 腹痛タミン **藝 参天堂株式會社 48** 

唐澤醫院 泌尿器科 X 整形 粉科

大浦一家の者だ。

**製肉上の研究、成は蘇明新見等でするものであるが、過度の勉強や** 

を記さ行ぶと、蘇聯子べき戦空記 を記さ行ぶと、蘇聯子べき戦空記 がにより、新鮮なる血液が圧盛に ク眞空水治器を、前気で

根を强健にすれば 花も開き實も結ぶ

アイス と? る天下の優良品を機は新界の権威 元寶 店本阪大店商陽中

目丁一町荷稻區速浪阪大 春六九〇一川振鷲電

双

界 高

0

準

青年時代の 過度の 生殖器能衰弱 勉强や

で治せ

自

生殖器で人体の

根

宅

療

ではして できる できながらなする。 観が変伝は 一治酸院 へば中込でさい。 ではして できる できない かくだない できる ります。 | 大阪は中河内部市流町であります。 | 大阪は中辺では、 | 大阪は、 を浄化して治療する漢方療法 が、他に機能して治療する事を を大い他に機能して治療する事を を大い他に機能して治療する事を す。 お願りのがには飲んで此の歌が皆

村田部信田間 洋庄 安洋 服商語洋商服 旅 店店店行店店 元造製 (四条条型)





カテイフード(正質禁頭性制) クラブ乳液 (正價四十錢)

配合した最新最良の濃厚美容液の乳狀美身料を主要成分に……の乳狀美身料を主要成分に……

皮膚美心養ふ

クラブ乳液とカテイフー

Gillette

により切れ味益々好え斯界の最 ト剃双は、新型チレツト剃刀器 高標準たる名に背かずり チレッ

双剃

機型剃刀器にも完全に嵌ります

店理代溯漸全社會刀割全安トツレチ 二十二百函書私連大

10次至0第100% 一野義商

下割さして汎く賞用せらる 常習便秘者に用ひて習慣性 を來さず排便亦極めて自然 を來さず排便亦極めて自然

d

0.38(A)

### 下胜帝皇國洲瑞の還歸御







外號

现行所,满洲日和 大連市東公園町卅一米 大連市東公園町卅一米

**眞寫御** 明 說

(上) 大連埠頭玄關にて拜する陛下の御英姿



满 沙州



真寫御 明 說

[上] 大連驛頭にて奉送する日滿大官 (下) 大連大廣場御通過の自動車鹵簿

